

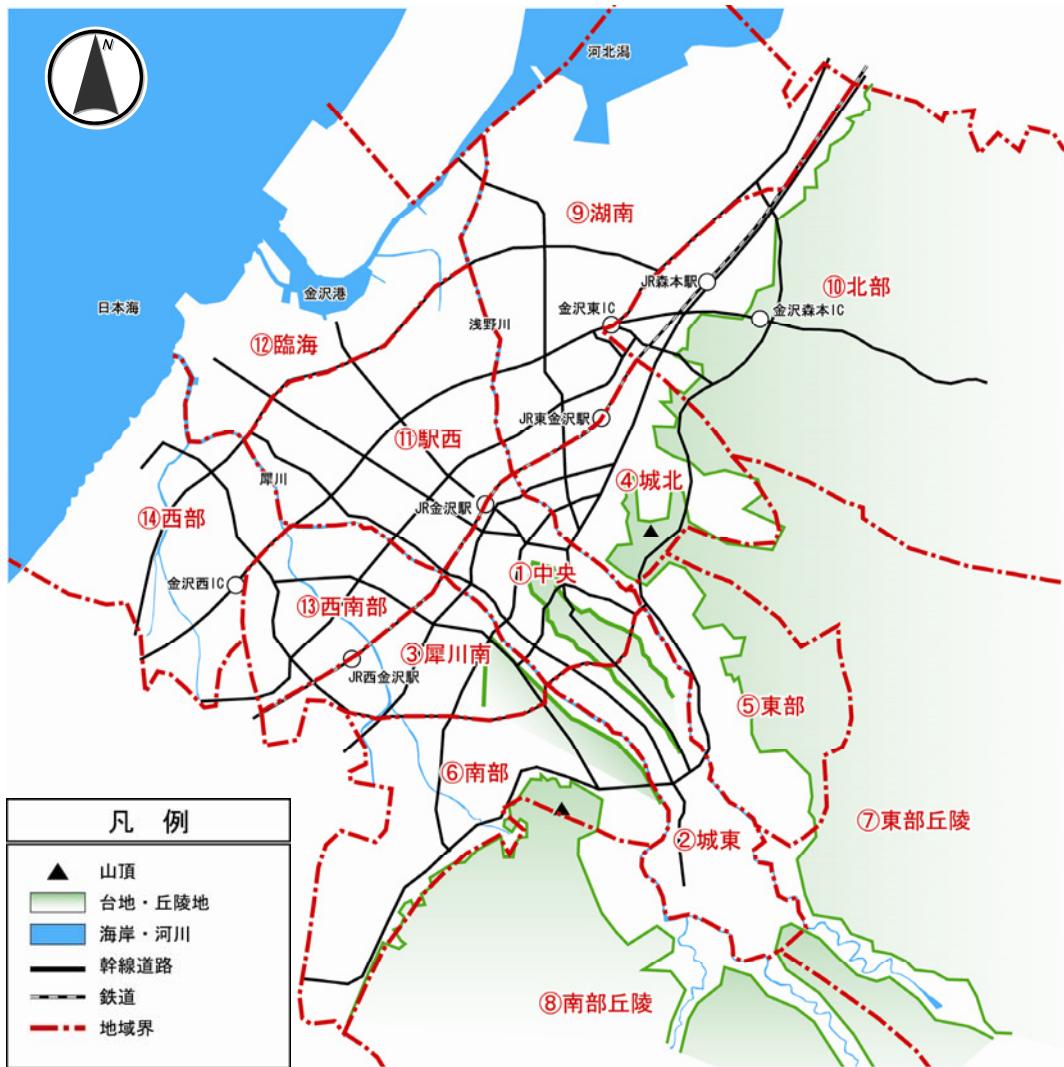
第5章

地域特性を活かした景観まちづくり

5-1 地域区分の考え方

金沢市都市計画マスタートップランとの連携・整合を図り、地域のまとまり（領域感）や市街地形態、地形・地物の境界等を踏まえ、以下の14地域に区分する。

【地域区分図】



5-2 地域別の景観形成基本方針

1. 中央地域 [まちなか景域]

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
金沢城公園、石川門、兼六園	<ul style="list-style-type: none"> 金沢市街の中央、犀川と浅野川の間に位置し、シンボル的な景観 金沢城の威厳と風格のある景観、兼六園の四季の彩り豊かな景観 	
犀川・浅野川	<ul style="list-style-type: none"> 医王山、卯辰山等の山頂や稜線の連なりを眺望でき、地形の方向性を感じる景観 連続的に変化する河川沿いの景観 	
辰巳用水 鞍月用水 大野庄用水	<ul style="list-style-type: none"> 土堀や庭先の樹木の影を映しながら流れる用水の連続した景観 夏の涼しげな流れ、冬の用水に吸い込まれて溶ける雪など、潤いと季節感のある情緒的景観 	
片町・香林坊～武蔵ヶ辻～金沢駅	<ul style="list-style-type: none"> 金沢を代表する繁華街としての賑わい景観 近代的なデザインの建築物や照明、広告等による活気や賑わいある景観 	
伝統的な街並み 歴史遺産	<ul style="list-style-type: none"> 武家屋敷、町家、歴史的建築物、神社仏閣等が集積する景観 周辺の緑や用水、河川と相まって、落ち着きと情緒が感じられる景観 	
馬坂、二十人坂 暗がり坂など	<ul style="list-style-type: none"> 坂道の移動に伴い、変化する眺望景観 坂の上と下で表情が異なるまちの景観 	
横山町、宝円寺前の広見	<ul style="list-style-type: none"> 城下町特有の地域の歴史性が感じられる街路景観 	

金沢市景観総合計画
第5章 地域特性を活かした景観まちづくり

構造・要素	景観体験	写 真
小立野台地の斜面緑地	<ul style="list-style-type: none">台地上に帯状に連なる斜面緑地による都市の構造や地形を感じさせる景観金沢市街を縁どり、街並みの借景となる緑量感豊かな景観	
J R 金沢駅	<ul style="list-style-type: none">金沢市の玄関口、人が集散する交通拠点としての活気ある景観香林坊～武蔵ヶ辻～金沢駅～金沢港と続く都心軸の一部をなし、まちの定位と方向性が感じられる景観	

第5章 地域特性を活かした景観まちづくり

2) 地域内における主な景観資源

		時間・暮らし		
		一日	四季	伝統・文化
	地形の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・山並みから昇る朝日 ・金沢城跡から昇る月 	<ul style="list-style-type: none"> ・小立野段丘台地に広がる斜面緑地の緑 ・犀川、浅野川の流れや沿川の緑 ・桜橋近辺の犀川河川敷の桜 ・白鳥路で見られるホタルの乱舞 ・本多の森の蝉時雨 ・兼六園の梅、桜、カキツバタなど ・せせらぎ通り等修景整備されたみちすじ ・犀川、浅野川の川べりから望む医王山、卯辰山等の山頂や稜線の連なり 	<ul style="list-style-type: none"> ・馬坂・八坂等からの眺め ・惣構跡に残る微地形の変化(高低差)
重層性	歴史の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・ライトアップされた建築物(石川四高記念文化交流館など) ・兼六園のライトアップ 	<ul style="list-style-type: none"> ・兼六園 ・旧県庁の堂形のシイノキ等の景観上も貴重な樹木 ・犀星の道と桜並木 ・初詣の人々で賑わう尾山神社 ・金沢の冬の風物詩、兼六園の雪吊り、長町武家屋敷のこも掛け ・出初式の放水、加賀鳶の勇壮な景観 ・石川護国神社のみたままつりのあんどんの灯り 	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢城跡及びその関連施設(石川門、成巽閣など) ・尾崎神社や金沢別院、小立野寺院群等の寺社建築 ・まちなかを潤す辰巳用水や大野庄用水、鞍月用水 ・旧第四高等中学校本館等の近代建築 ・長町武家屋敷の土塀が続く街並み ・保全用水に指定されている鞍月用水、大野庄用水、辰巳用水、惣構跡、勘太郎川など ・藩政期から受け継がれる横山町や宝円寺前の広見 ・繁華街を練り歩く百万石行列 ・こまちなみ保存区域の武家地の面影を残す街並み ・こまちなみ保存区域の町家の街並み ・石曳きの歴史を再現する御山まつり ・風格を感じさせる小立野寺院群の景観 ・主計町茶屋街の夕暮れ時の風景、三味線の音色
	土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢駅東広場を中心とした新たな交通結節点の賑わい景観 ・伝統的な街並みを走るふらつとバス ・買い物客で賑わう近江町市場 ・片町や金沢駅前の飲食店街の賑わいと食彩の香 ・休日の片町、豊町商店街の賑わい ・南町のアートアベニュー 	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木を配し、ゆとりと統一感のある良好な住宅地景観(長町もみじ街) ・繁華街のイルミネーション「金箔きらら」(武蔵ヶ辻) ・金沢21世紀美術館、広坂緑地等の新たな拠点施設 ・繁華街にゆとりを与えている香林坊にぎわい広場 ・金沢のまちを光りで彩る月見光路 	<ul style="list-style-type: none"> ・趣きのある佇まいの尾張町老舗群 ・白鳥路の様々な銅像や石像 ・南町界隈のビジネス街 ・町家系、武士系の地割、町割

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

風格ある歴史的景観と賑わいある都市景観が調和した重層性のある景観づくり

- ・本地域は、金沢の中心市街地として、現在も兼六園や長町武家屋敷群等の歴史的な面影を残している。その一方で、金沢駅周辺・武蔵ヶ辻・香林坊・片町等の商業地区では、賑わいある空間づくりに向けた開発が進んでいる。
- ・本地域の景観形成については、重層性ある歴史的景観を保全しつつ、新たな時代の都市景観が調和した、金沢の風格と賑わいのある景観を創出していく。

2) 基本方針

①城下町としての構図の保全・継承（用水、広見、坂、町家など）

- 金沢の歴史と文化を象徴する兼六園、金沢城公園をはじめ、長町武家屋敷群、主計町等の伝統的な街並みや坂道、用水、広見等の歴史的景観の保全・継承を図る。

②中心市街地の魅力向上と活性化に向けた街並み景観の形成

- 兼六園、金沢城公園周辺は、金沢の歴史・文化を象徴する区域であり、魅力向上に向け、一体的かつ重点的な景観形成を図る。
- また、長町武家屋敷群、主計町、こまちなみ等の伝統的な街並みについても、保全に努めるとともに、個性と風格ある街並みを形成する。

③積み重ねられた歴史が彩る伝統・文化と調和した景観創出

- 都市基盤整備や土地利用の改変が進むなかにおいても、まちなかの歴史や伝統・文化と調和し、落ち着きと静かな佇まいを兼ね備えた、魅力ある都心居住空間として良好な景観の創出を図る。

④歴史・文化を反映する建築物等の形態意匠の保全と街並み景観の誘導

- 金沢の歴史・文化が反映されている金澤町家等の歴史的建築物の形態意匠等を保全・継承し、良好な街並み景観の形成を図る。

⑤用水等の歴史遺産の保全・継承と活用

- 鞍月用水や大野庄用水、辰巳用水等の用水は、生活に潤いとやすらぎを与えるものであるため、その保全・継承とともに、歴史的・文化的背景も踏まえて地域の魅力ある景観形成に活用する。

⑥特徴的な地形が生み出す潤いのある水辺景観や緑地景観の保全と共生

- まちなかの自然環境との共生に配慮し、地域内を潤す犀川、浅野川の流れや用水、惣構跡等の豊かな水辺景観、市街地における貴重な緑の空間である小立野段丘台地の斜面緑地の保全を図る。

第5章 地域特性を活かした景観まちづくり

⑦都心部の貴重な緑や自然景観の保全と活用

- 金沢城公園・兼六園周辺や犀川・浅野川沿いの緑地・並木、神社仏閣の社叢林など、都心部の貴重な緑や自然景観の保全に努めるとともに、地域の特徴ある景観形成への活用を図る。

⑧新しい金沢の顔づくりに向けた賑わいのある都市景観の創出

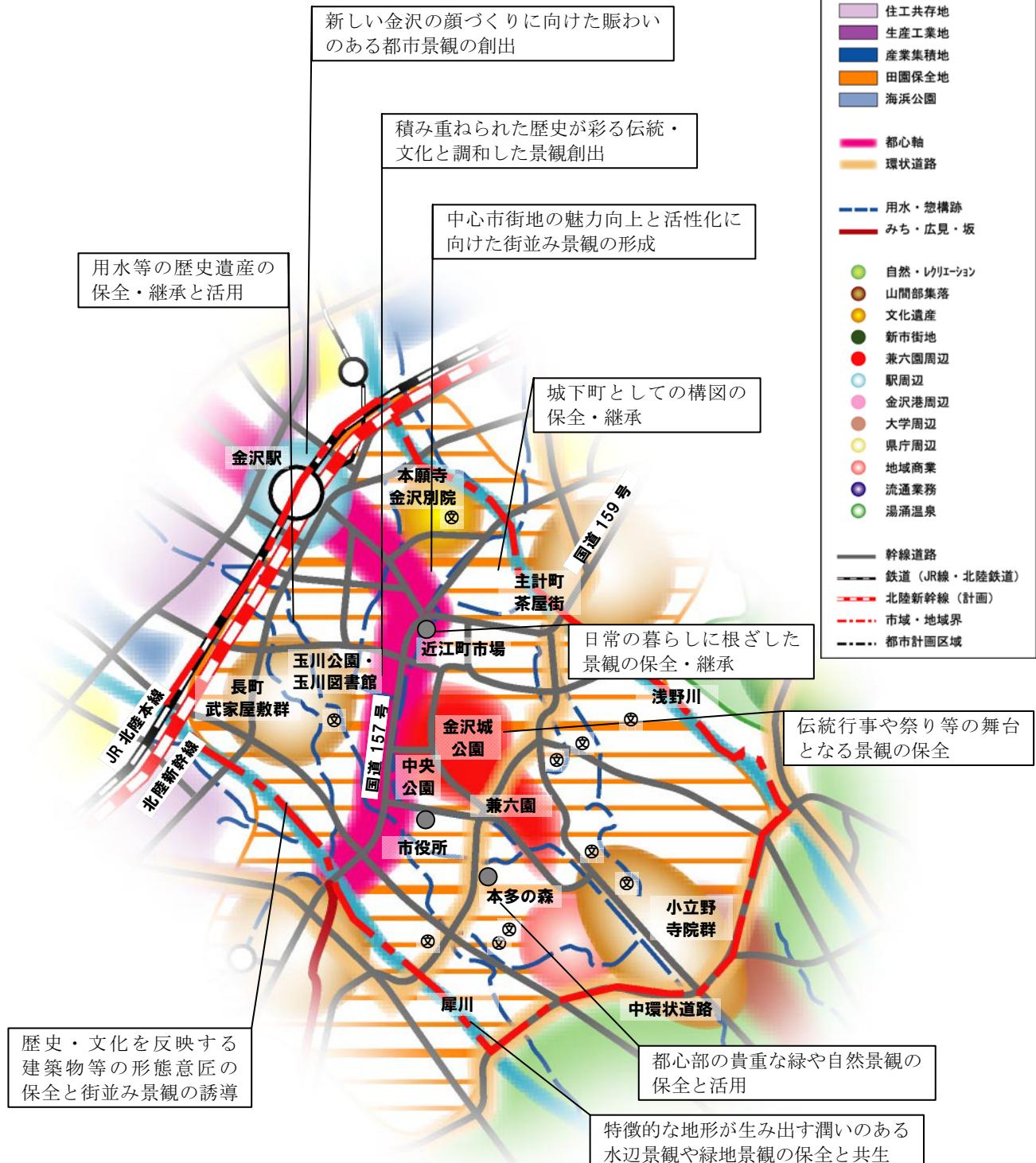
- J R 金沢駅や金沢 2 1 世紀美術館等の地域の拠点施設については、新しい金沢の顔として、個性と賑わいのある景観形成を図るとともに、季節感や夜間景観の演出等により、訪れる人々に印象深い景観を形成する。

⑨伝統行事や祭り等の舞台となる景観の保全

- 百万石行列や出初式の加賀鳶、御山まつり等の伝統行事や祭り等の舞台となる街並み景観を保全し、行事や祭りの背景にふさわしい景観形成を図る。

⑩日常の暮らしに根ざした景観の保全・継承

- 近江町市場や片町・堅町の商店街の賑わい景観、まちなかを走るふらっとバスの景観、民有地の庭や軒先の園芸空間など、日常の暮らしに溶け込んでいる景観については、愛着や親しみが感じられるよう、市民の意識醸成等を通じて、保全・継承を図る。



1. 中央地域 景観形成基本方針図

2. 城東地域 [まちなか・市街・山裾・中山間景域]

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
鶴間坂、亀坂、善光寺坂など	<ul style="list-style-type: none"> 坂自体の様々な表情とともに、坂の下と上で変化する眺望景観 坂の上と下で表情が異なるまちの景観 	
犀川・浅野川	<ul style="list-style-type: none"> 医王山、卯辰山等の山頂や稜線の連なりを眺望でき、地形の方向性を感じる景観 川べりを歩きながら、連続的に変化する河川沿いの景観 	
天徳院前の 広見	<ul style="list-style-type: none"> 城下町特有の地域の歴史性が感じられる街路景観 	
小立野台地の 斜面緑地と 辰巳用水	<ul style="list-style-type: none"> 台地上に帯状に連なる斜面緑地による都市の構造や地形を感じさせる景観 区域内を縁どり、地域に潤いと落ち着きを与える緑量豊かな景観 清らかな辰巳用水と散策路 	
小立野・笠舞等 の住宅地	<ul style="list-style-type: none"> 細街路に面して、住宅や商店が集積する住宅地景観 昔ながらのまちの姿を残す、折れ曲がりや突き当たりなど、変化のある道筋に伴う住宅地景観 	
館町等に広がる 農地	<ul style="list-style-type: none"> 芽生え、実り、収穫など、四季の移ろいにより変化する緑豊かな田園景観 様々な栽培作物が四季の変化を映し出す地域特有の景観 	

2) 地域内における主な景観資源

		時間・暮らし		
		一日	四季	伝統・文化
重層性	地形の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・山並みから昇る朝日 ・山並みや田園風景に沈む夕日 	<ul style="list-style-type: none"> ・小立野段丘台地、笠舞段丘台地に広がる斜面緑地の緑 ・犀川、浅野川の流れや沿川の緑 ・犀川雪見橋周辺の桜並木 ・旭町河畔公園の桜並木 ・犀川、浅野川の川べりから望む医王山、卯辰山等の山頂や稜線の連なり 	<ul style="list-style-type: none"> ・古くから市民に使われてきた鶴間坂、亀坂、善光寺坂等からの眺め ・石垣の間から音もなく湧き出す笠舞の大清水 ・笠舞くらがり坂の湧水
	歴史の構図		<ul style="list-style-type: none"> ・館町等に広がる果樹園の花や実りの景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・藩政期から受け継がれる天徳院前の広見 ・保全用水に指定されている辰巳用水、旭用水、寺津用水 ・城下町金沢の文化的景観（土清水塩硝蔵跡） ・壮大な山門の天徳院 ・天徳院・釈尊涅槃会（だんごまき） ・前田家ゆかりの寺々（如来寺、経王寺、教信寺など） ・笠舞石堂地蔵
	土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢美術工芸大学、金沢大学角間キャンパス、金沢商業高校周辺の学生たちの通学風景や活気 	<ul style="list-style-type: none"> ・館町等に広がる農地、果樹園 	<ul style="list-style-type: none"> ・細街路に面して、住宅や店舗が集積する小立野、笠舞の昔ながらの街並み

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

緑豊かな小立野台地の地形的特徴を活かした景観づくり

- ・本地域は、犀川と浅野川によって形成された台地であり、樹林地等の緑が連続した斜面緑地が見られる。
- ・本地域の景観形成については、河川・用水や斜面緑地を保全するとともに、落ち着きのある住宅地景観や幹線道路沿道等の商業地景観を形成する。

2) 基本方針

①自然環境と共生した景観形成（水辺景観、斜面緑地の保全）

- 犀川・浅野川、用水の水辺景観や斜面緑地を保全するとともに、水と緑のネットワーク化を図り、潤い豊かな景観を形成する。

②城下町としての構図の保全・継承（用水、広見、坂、寺社など）

- 小立野台地や坂からの眺望景観の保全・育成を図る。
- 用水、広見、坂、寺社等の城下町としての構図を残す歴史遺産については、適切な修景等により、良好なかたちで保全・継承していく。

③敷地内緑化による潤いある景観の創出

- 住宅や事業所、公共施設等の敷地内緑化を進め、周辺の自然景観と調和した潤いのある地域景観を創出する。

④広域交通網整備に伴う沿道の適切な景観誘導

- 金沢外環状道路山側環状沿いにおいては、地域における良好な沿道景観を形成すべく適切な景観誘導を図る。

⑤小立野寺院群の寺社建築、辰巳用水等の歴史遺産の保全・継承

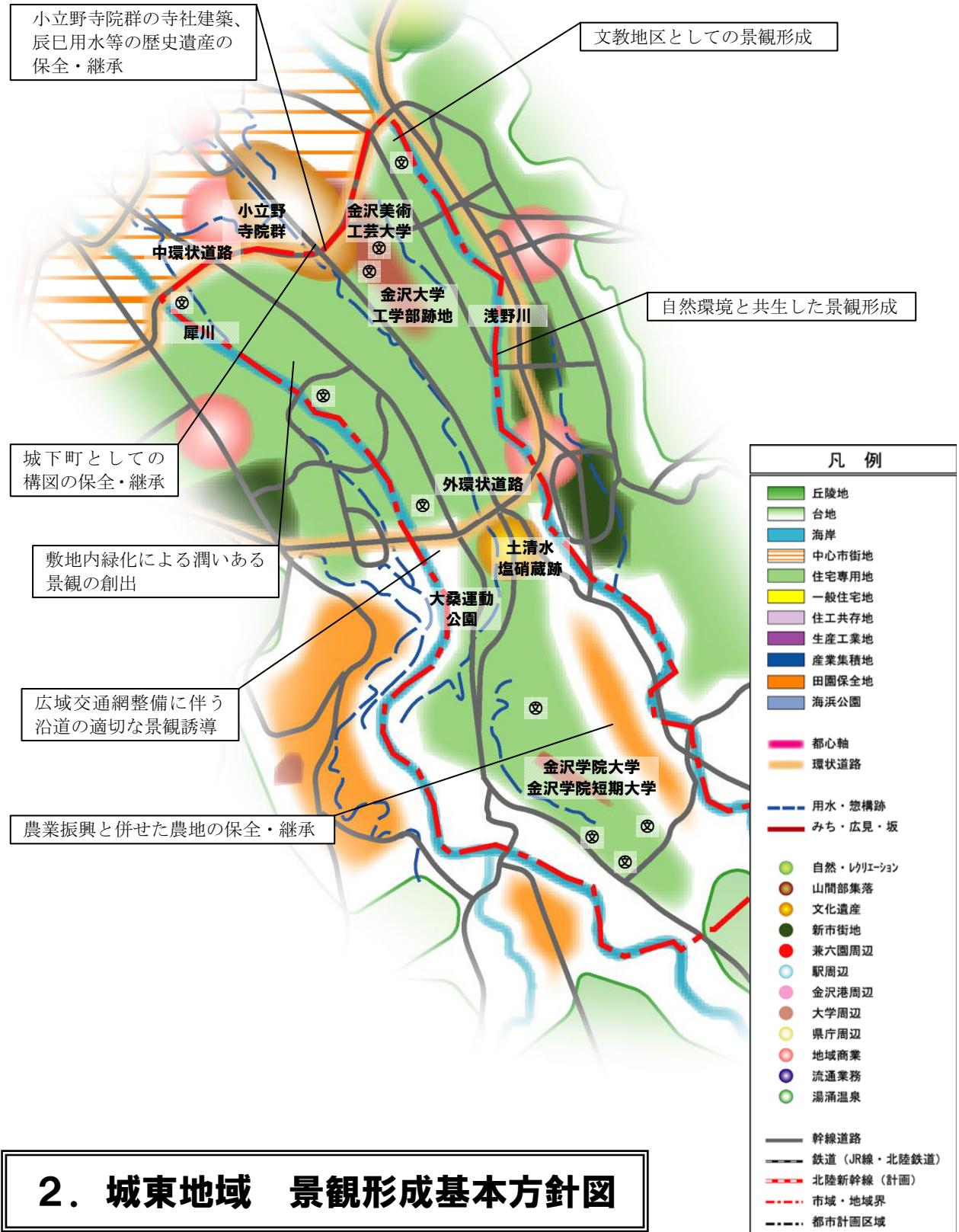
- 小立野寺院群の天徳院等の寺社建築や辰巳用水等の歴史遺産を保全・継承し、地域の魅力ある景観形成に積極的に活用する。

⑥農業振興と併せた農地の保全・継承

- 果樹園や田畠等の地域に根ざした農地については、農業振興と併せて良好な景観として保全・継承を図る。

⑦文教地区としての景観形成

- 金沢美術工芸大学、金沢商業高校等周辺においては、地域の歴史・文化を背景とした落ち着きのある景観形成を図る。



3. 犀川南地域〔まちなか・市街景域〕

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
寺町寺院群	・一団の寺院群が形成され、黒瓦の大屋根や土塀、石垣等が連続する景観	
にし茶屋街	・落ち着いた雰囲気の中にも華やかさ、繊細さ等を感じさせる茶屋街特有の街並み景観	
長良坂、桜坂、W坂、蛤坂など	・坂自体の様々な表情とともに、変化する眺望景観 ・坂の上と下で表情が異なるまちの景観	
犀川	・医王山の稜線の連なりを眺望でき、地形の方向性を感じる景観 ・川沿いに変化していく対岸の景観やランドマークとなる橋梁の景観	
生活道路 街道、六斗の広見	・住宅地の中の折れ曲がりなど、道路の移動につれて変化していく多様な表情、まちの彩り ・旧北国街道や旧鶴来街道沿いの伝統的な街並み景観 ・場所の個性や地域の歴史性を感じる六斗の広見など、空間的な広がり	
国道 157 号 西インター 大通り沿道	・国道 157 号や西インター大通りに建ち並ぶ商業業務施設、沿道サービス施設等が中心となった都市的沿道景観	
J R 西金沢駅 北陸鉄道野町駅	・駅舎とともに、地域に溶け込んでいる鉄道の景観	
野町・寺町等 の住宅地	・細街区に面して、住宅や店舗が集積する住宅地景観 ・おおむね昔ながらのまちの姿を残す、折れ曲がりや突き当たりなど、変化のある道筋に伴う住宅地景観	

2) 地域内における主な景観資源

		時間・暮らし		
		一日	四季	伝統・文化
重層性	地形の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・新桜坂緑地からの繁華街の眺望 ・山並みから昇る朝日 	<ul style="list-style-type: none"> ・寺町段丘台地に広がる斜面緑地の緑 ・犀川、伏見川の流れや沿川の緑 ・犀川緑地でのスポーツ・レクリエーション風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・寺町台地からの月見(諏訪神社など) ・ジグザグのW坂 ・長良坂、桜坂、W坂、蛤坂等からの眺め
	歴史の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・寺町寺院群の様々な音の風景(鐘の音、読経など) ・寺町寺院群の様々なお香など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・松月寺の大桜 ・神明宮とケヤキの巨木、あぶり餅神事 ・寺院群境内地の緑 	<ul style="list-style-type: none"> ・寺町寺院群等の寺社建築 ・藩政期から受け継がれる六斗の広見 ・にし茶屋街の伝統的な街並み ・保全用水に指定されている中村高畠用水、泉用水、雀谷川など ・こまちなみ保存区域の街並み(旧蛤坂・泉寺町区域) ・旧北国街道の松並木と街並み ・犀星が幼年時代を過ごした雨宝院と地蔵様 ・旧鶴来街道の街並み
	土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤・通学時のJR西金沢駅、野町駅の賑わい ・国道157号、西インター大通りの賑わいのある沿道景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・寺院群や民有地の敷地内の緑あふれる寺社風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・仏壇店、紙店、和傘店等の老舗の趣きのある佇まい ・料亭山錦楼の壮観な木造建築(地下1階地上3階建) ・野町、寺町界隈の昔ながらの町家景観

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

心安らぐ川の流れと伝統的な街並みの保全・継承による魅力的な景観づくり

- ・犀川左岸に位置する本地域は、寺町寺院群やにし茶屋街等の歴史遺産が集積し、風格ある街並みが今に受け継がれている。
- ・本地域の景観形成については、犀川・伏見川の自然景観や伝統的な街並みの景観を保全するとともに、幹線道路沿道やJR西金沢駅周辺に広がる住宅地の良好な景観形成を図る。

2) 基本方針

①城下町としての構図の保全・継承（坂、広見、旧街道、用水など）

- 寺町台地や坂からの眺望景観の保全・育成を図る。
- 六斗の広見や旧北国街道・鶴来街道、用水と一緒にとなった伝統的な街並みの保全・育成を図る。

②寺町寺院群、にし茶屋街の伝統的な街並みの保全

- 台地の縁に広がる寺町寺院群と、金沢の情緒が色濃く感じられるにし茶屋街の街並みの保全に努め、歴史や伝統・文化の継承を尊重した景観形成を図る。

③寺町台地の豊かな斜面緑地景観の保全

- 寺町台地に帯状に広がる豊かな斜面緑地の景観の保全を図る。

④積み重ねられた歴史が彩る伝統、文化と調和した景観創出

- 地域の歴史や伝統・文化と調和し、落ち着きと静かな佇まいを兼ね備えた、魅力ある居住空間として良好な景観の創出を図る。

⑤歴史的建築物の保全と活用

- 町家や寺社建築等の維持・保全に努め、魅力ある景観形成に向けて有効活用する。

⑥落ち着きある住宅地景観の形成

- 犀川や伏見川等の自然景観と調和した、落ち着きある住宅地の景観形成を図る。

⑦犀川、伏見川の潤いのある水辺景観の保全

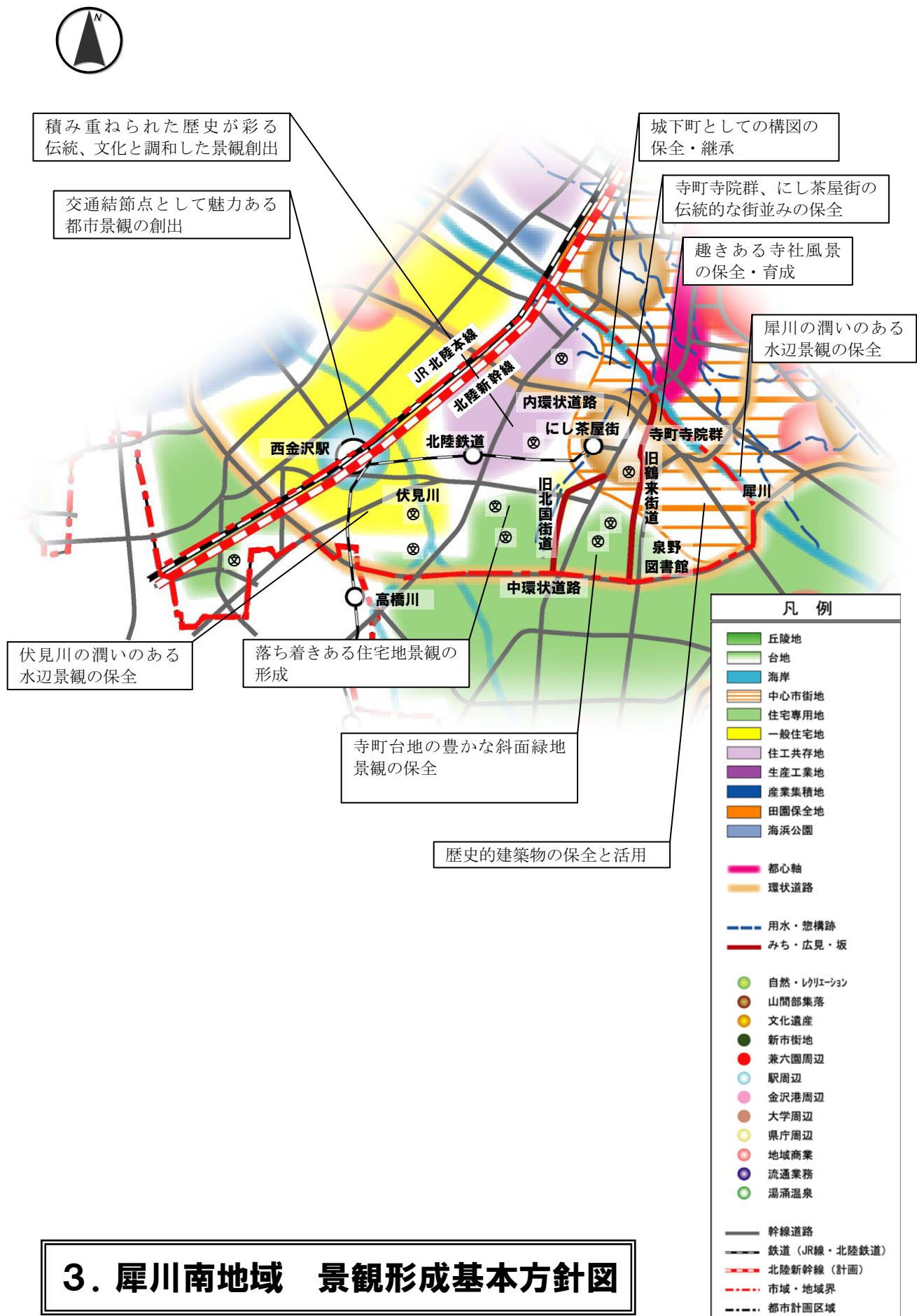
- 犀川、伏見川の潤いのある水辺環境の保全に努め、斜面緑地や河川沿いの緑による水と緑が織り成す良好な水辺景観の形成を図る。

⑧交通結節点として魅力ある都市景観の創出

- JR西金沢駅周辺においては、交通結節点として魅力ある景観形成を図る。

⑨趣きある寺社風景の保全・育成

- 寺町寺院群周辺において醸し出される音や香りを背景とした情景、伝統行事等と一緒にとなった寺社風景の保全・育成により、趣きある景観形成を図る。



3. 犀川南地域 景観形成基本方針図

4. 城北地域 [まちなか・山裾・中山間景域]

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
観音坂、帰厚坂、子来坂など	・坂道の移動に伴い、変化する眺望景観 ・坂の上と下で表情が異なるまちの景観	
ひがし茶屋街	・石畳の道の両側にキムスコが特徴的な茶屋建築が軒を連ねる情緒ある街並み景観	
卯辰山山麓寺院群	・細く入り組んだ谷筋や斜面に寺院が点在する個性ある景観 ・寺院群を散策することにより、様々な寺社風景や変化と趣きのある街並み景観	
卯辰山からの眺望	・卯辰山山頂から望む黒瓦の家並みや浅野川の川面と対比される近代的市街地など、金沢の代表的な眺望景観 ・台地や川の流れ等の地形の特徴が感じられる眺望景観	
橋梁からの眺望	・浅野川の景観や卯辰山の四季の変化(浅野川大橋や天神橋など)	
浅野川	・連続的に変化する川筋景観	
卯辰山の斜面緑地	・四季の移ろいを感じさせる地域に潤いと落ち着きを与える景観	
東山・森山等の住宅地	・細街路に面して黒瓦の家並みが続く街並み景観 ・昔ながらのまちの姿を比較的残す、折れ曲がりや突き当たりなど、変化のある道筋に伴う住宅地景観	

2) 地域内における主な景観資源

		時間・暮らし		
		一日	四季	伝統・文化
重層性	地形の構図	<ul style="list-style-type: none"> 山並みから昇る朝日 浅野川沿いに沈む夕日 	<ul style="list-style-type: none"> 卯辰山のレクリエーション施設(卯辰山公園) 浅野川の流れや沿川の緑 金沢外環状道路山側環状等の沿道の斜面緑地 常盤台緑地の桜や緑 金沢桜丘高等学校の桜並木 常盤町緑地からの眺望景観 	<ul style="list-style-type: none"> 観音坂、帰厚坂、子来坂等からの眺め 卯辰山山麓寺院群の参道の階段や、山裾に沿った細山路網 浅野川での友禅流し 浅野川での鯉流し
	歴史の構図	<ul style="list-style-type: none"> ひがし茶屋街の夜景の風情 	<ul style="list-style-type: none"> 寺院群と一体となった四季折々の街並み (曲がりくねった小道、石垣、石段、眺望の開ける坂道など) 	<ul style="list-style-type: none"> ひがし茶屋街の伝統的な街並み 保全用水に指定されている小坂用水、小橋用水、中島用水 地域の景観に彩を添える行事・イベント 七福地蔵(観音通り・寿経寺) こまちなみ区域の伝統的な街並み(旧御歩町、旧観音町) 春日町・大樋町の旧北国街道の街並み 浅野川での灯籠流し 卯辰山山麓寺院群 四万六千日の縁日(観音院) 観音様が建ち並ぶ宝泉寺裏の小道 加賀万歳(小橋、菅原神社) 浅野川大橋詰めの火の見櫓 宇多須神社の節分まつり
	土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> J R 東金沢駅の通勤・通学時の賑わい 周辺環境と調和したバス停(橋場町バス停) 	<ul style="list-style-type: none"> れんこん畑の蓮の花(小坂地区) 小坂町、御所町の桃畑の桃の花 	<ul style="list-style-type: none"> 金沢市立馬場小学校・文学の故郷碑

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

卯辰山丘陵と浅野川・金腐川沿いに広がる個性ある景観づくり

- ・浅野川右岸、卯辰山丘陵の麓に位置する本地域は、ひがし茶屋街・卯辰山山麓寺院群等の伝統的な街並みが集積している。
- ・本地域の景観形成については、浅野川や卯辰山丘陵の自然景観や伝統的な街並みの景観を保全するとともに、幹線道路沿道やJR東金沢駅周辺に広がる良好な住宅地の景観形成を進める。

2) 基本方針

①城下町としての構図の保全・継承と活用（用水、坂、寺社建築、茶屋街など）

- 用水、坂、寺社建築、茶屋街等の城下町としての構図を残す歴史遺産の保全・継承を図り、景観形成に活用する。

②卯辰山山麓寺院群やひがし茶屋街における歴史と伝統、文化と調和した景観の保全

- 細く入り組んだ小路や斜面に寺院が集積立地している卯辰山山麓寺院群、石畳の道の両側に茶屋の建築物が建ち並ぶひがし茶屋街等の金沢の歴史、伝統・文化を今に伝える景観を保全する。

③卯辰山山麓からの眺望景観の保全・育成

- 卯辰山の斜面緑地を保全するとともに、卯辰山眼下の黒瓦の家並みや遠望できる眺望景観を保全・育成する。

④積み重ねられた歴史が彩る伝統・文化と調和した住宅地景観の形成

- 黒瓦の家並みが集積する浅野川周辺の住宅地については、金沢らしい伝統・文化を継承する居住環境として、歴史が彩る魅力的な住宅地景観の形成を図る。

⑤緑豊かな住宅地景観の形成

- 風致地区・斜面緑地保全区域では、自然環境と調和した緑豊かな住宅地としての景観形成を誘導する。

⑥浅野川や金腐川の潤いのある川筋景観の保全・育成

- まちなかの身近な自然である浅野川、金腐川の水辺景観を保全するとともに、堤防沿いの緑化等により、潤いのある川筋景観を育成する。

⑦広域交通網整備に伴う沿道の適切な景観誘導

- 金沢外環状道路山側環状沿いにおいては、良好な沿道景観を形成すべく適切な景観誘導を図る。

⑧交通結節点として魅力ある都市景観の創出

- J R 東金沢駅周辺においては、交通結節点として、人が集散する拠点にふさわしい魅力ある景観を創出する。

⑨農業振興と併せた農地の保全・継承

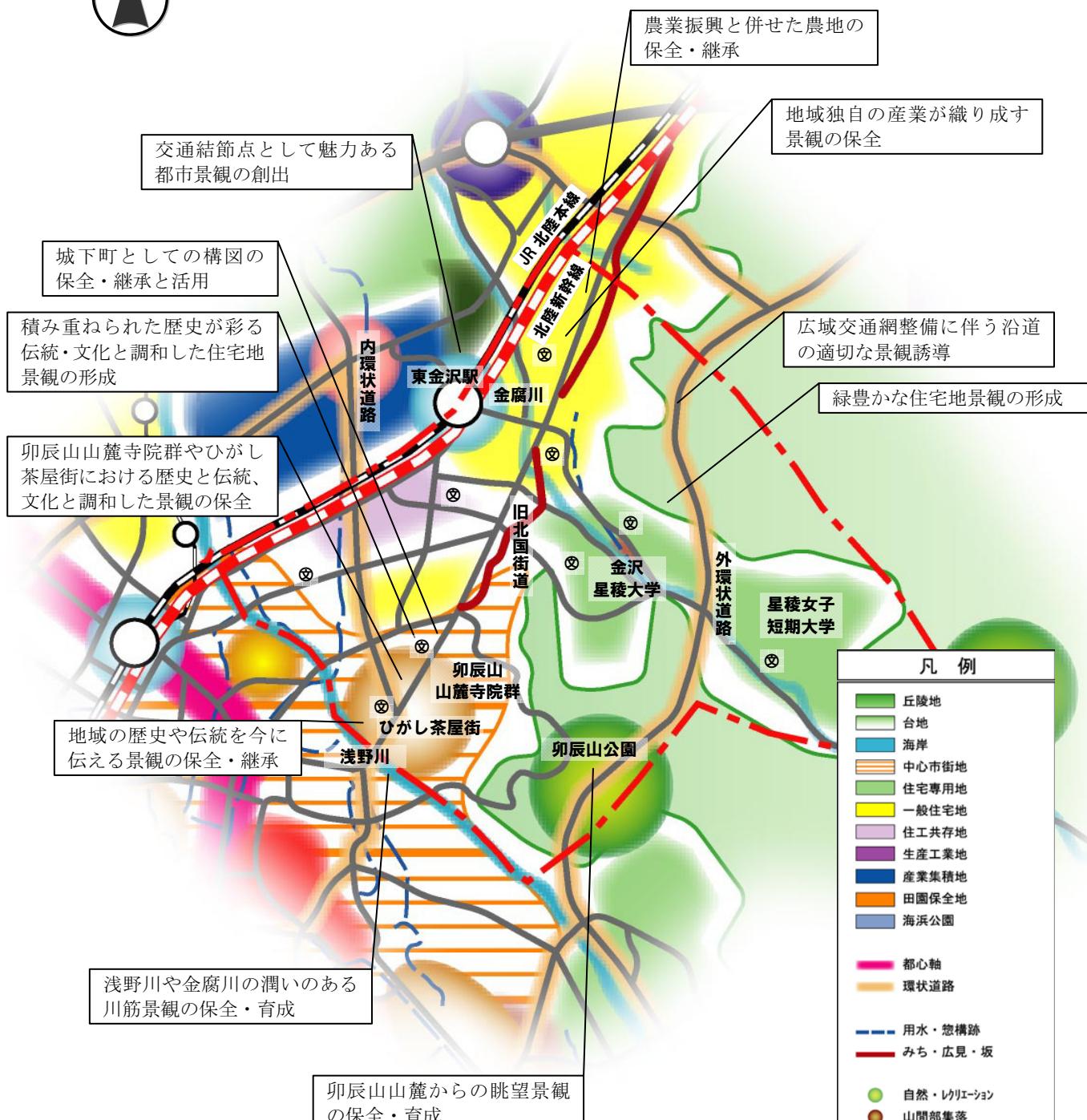
- 農業振興はもとより、景観面からも緑豊かな空間を構成している農地を保全・継承する。

⑩地域の歴史や伝統を今に伝える景観の保全・継承

- 浅野川の友禅流しや鯉流し、浅野川園遊会、四万六千日の縁日など、地域内で繰り広げられる伝統行事や郷土芸能、風習等と一体となった景観の保全・継承を図る。

⑪地域独自の産業が織り成す景観の保全

- 浅野川の友禅流しをはじめ、れんこん畑や桃畑の開花風景など、本地域独自の産業が織り成す美しい景観の保全を図る。



凡 例	
丘陵地	
台地	
海岸	
中心市街地	
住宅専用地	
一般住宅地	
住工共存地	
生産工業地	
産業集積地	
田園保全地	
海浜公園	
都心軸	
環状道路	
用水・灌構跡	
みち・広見・坂	
自然・レクリエーション	
山間部集落	
文化遺産	
新市街地	
兼六園周辺	
駅周辺	
金沢港周辺	
大学周辺	
県庁周辺	
地域商業	
流通業務	
湯涌温泉	
幹線道路	
鉄道（JR線・北陸鉄道）	
北陸新幹線（計画）	
市域・地域界	
都市計画区域	

4. 城北地域 景観形成基本方針図

5. 東部地域 [市街・山裾・中山間景域]

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
東部丘陵	<ul style="list-style-type: none"> 地形的なランドマークであり、遠景にも大きな方向性を与える景観 市街地の周縁を感じさせる存在感のある景観 	
浅野川	<ul style="list-style-type: none"> 川べりから、遠景の山々の眺望や、方向性として“奥行き”を感じさせる景観 河川沿いに山間部から市街地部にかけた景観の変化 	
奥卯辰山の斜面緑地と住宅地	<ul style="list-style-type: none"> 奥卯辰山の斜面緑地と調和した鈴見台の斜面住宅地の景観 	
丘陵等からの眺望景観	<ul style="list-style-type: none"> 眼下に見える浅野川の流れや市街地への眺望 	
太陽が丘、もりの里等の住宅地	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な宅地造成や区画整理事業により、広い敷地と緑を配した良好な住宅地景観 	
山間部の農村集落	<ul style="list-style-type: none"> 里山の豊かな自然に囲まれた農村集落景観 背後の里山や農地と調和した生活景観 	
金沢大学 北陸大学	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の緑と調和した大学施設の景観 	
外環状道路(山側環状)の商業地	<ul style="list-style-type: none"> 背後の山並み景観と調和した魅力的な商業地景観 	

第5章 地域特性を活かした景観まちづくり

2) 地域内における主な景観資源

	時間・暮らし		
	一日	四季	伝統・文化
地形の構図 重層性	<ul style="list-style-type: none"> ・朝日に照らされる浅野川と川沿いの桜並木 ・丘陵からの浅野川の朝・夕の散歩風景 ・山並みから昇る朝日 ・山並みや田園風景に沈む夕日 	<ul style="list-style-type: none"> ・浅野川の流れや沿川の緑 ・奥卯辰山健民公園等のレクリエーション景観 ・東部丘陵に広がる斜面緑地の緑 ・浅野川沿いに整備された歩道の四季折々の風景 ・浅野川で羽を休めるサギ、カモ等の鳥類 ・鈴見橋や若松橋からの医王山の眺望 ・角間地区の四季折々の里山景観 ・淡い光りを放つホタルの群生 ・若松橋から見る卯辰山の紅葉 ・鈴見台のカエデの街路樹の紅葉 ・奥卯辰山の斜面に広がる鈴見台の住宅景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・卯辰山丘陵の斜面緑地 ・山裾に集積する農村集落の伝統・文化
歴史の構図		<ul style="list-style-type: none"> ・農村集落敷地内の庭の緑 	<ul style="list-style-type: none"> ・社叢林に囲まれた榎原神社
土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・学生が集う金沢大学周辺の拠点景観 ・金沢外環状道路山側環状沿道の商業施設の集積と賑わい ・大学門前町として明るさと活気が感じられる界隈(杜の里) 	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴見台、太陽が丘、もりの里等の緑豊かな住宅景観 ・浅野川沿川等に広がる田園と調和した農村集落(銚子町など) ・太陽が丘住宅のクリスマスのイルミネーション ・もりの里界隈の様々なモニュメント ・外環状道路沿道の緑豊かな街路樹 	<ul style="list-style-type: none"> ・卯辰山丘陵の里山景観 ・田上の農村集落と用水が調和した落ち着いた佇まい

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

緑に包まれた丘陵地と浅野川が調和した魅力ある景観づくり

- ・本地域には、緑に包まれた金沢大学等が位置するとともに、金沢外環状道路山側環状沿線や丘陵地には、新しい住宅地が集積している。
- ・本地域の景観形成については、丘陵地の緑や浅野川の川筋景観を保全しつつ、大学を核とした魅力的な景観形成を図る。

2) 基本方針

①緑豊かな斜面緑地の保全

- 東部丘陵地や卯辰山の斜面緑地は、自然環境や都市景観の観点からも貴重かつ重要な要素であり、風致地区や斜面緑地保全区域における基準等に基づき、適切な保全を図る。

②浅野川の潤いのある水辺景観の保全

- 地域内を流れ、潤いのある空間となっている浅野川の水辺景観の保全に努める。

③卯辰山から浅野川にかけての緑の連続性の創出

- 奥卯辰山健民公園や浅野川沿いの緑道・公園のネットワーク化等により、緑の空間が連続する豊かな街並み形成を図る。

④金沢大学、太陽が丘団地周辺の緩衝緑地としての緑の保全

- 周辺の豊かな緑に溶け込んだ大学や住宅地の潤いある景観を形成するため、風致地区等に基づき、丘陵や斜面緑地の保全を図る。

⑤広域交通網整備に伴う沿道の適切な景観誘導

- 金沢外環状道路山側環状沿いにおいては、良好な沿道景観を形成すべく適切な景観誘導を図る。

⑥農業振興と併せた魅力ある集落景観の保全・継承

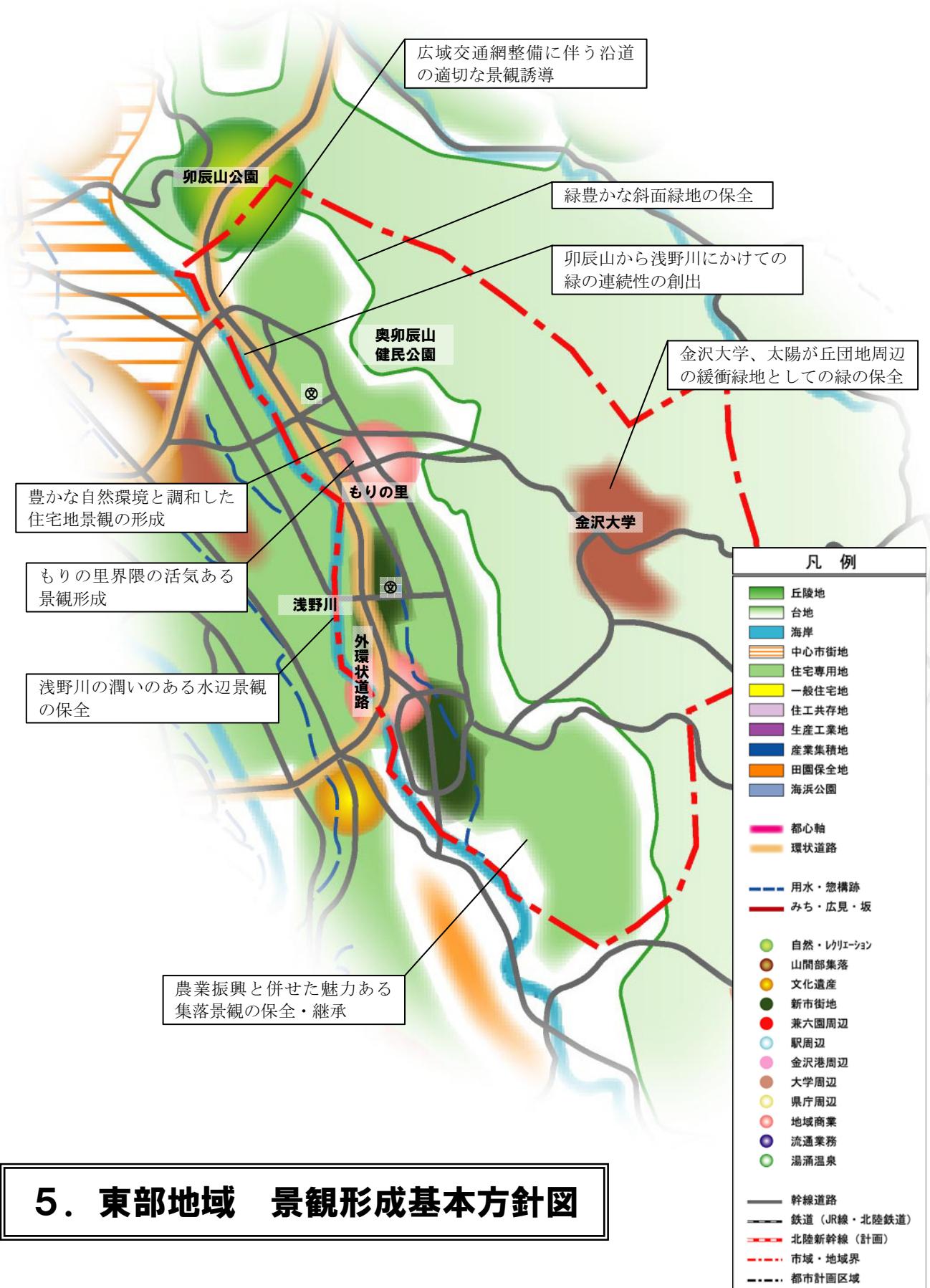
- 農地、農業用水や農家住宅など、集落内の地域資源の保全に努めるとともに、農業振興にも寄与する魅力ある集落景観の継承を図る。

⑦もりの里界隈の活気ある景観形成

- もりの里界隈においては、若者や地域の住民が住み、学び、憩う空間にふさわしい、明るく活気ある景観形成を図る。

⑧豊かな自然環境と調和した住宅地景観の形成

- 鈴見台、太陽が丘、もりの里等においては、丘陵地の緑など、地域内の豊かな自然環境と調和した魅力ある住宅地景観の形成を図る。
- 開発が進められている区域は、基盤整備に伴う適切な景観誘導を図る。



6. 南部地域 [市街・山裾・中山間景域]

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
野田山、南部丘陵地	<ul style="list-style-type: none"> 地形的なランドマークであり、遠景として大きな方向性が感じられる景観 市街地の周縁を感じさせる存在感のある景観 南部丘陵の大乗寺山山頂から眼下に見渡す住宅地や市街地の遠景、夜間景観 白山連峰等の遠方の山並みへの眺望景観 	
犀川	<ul style="list-style-type: none"> 医王山、卯辰山等の山頂や稜線の連なりが感じられる眺望景観 川べりを歩きながら、連続的に変化する河川沿いの景観 	
丘陵斜面の住宅地	<ul style="list-style-type: none"> 丘陵斜面に広がる山科地区の住宅地景観 	
長坂、円光寺、富樫等の住宅地	<ul style="list-style-type: none"> 丘陵地辺縁部から中心市街地に向かってなだらかに広がる住宅地景観 整然とした街並みの中にある緑豊かな住宅が連続する景観 住宅地と商業業務施設が共存する景観 	
幹線道路沿道	<ul style="list-style-type: none"> 幹線道路沿道において、商業業務施設、住宅等が建ち並ぶ沿道景観 	

第5章 地域特性を活かした景観まちづくり

2) 地域内における主な景観資源

		時間・暮らし		
		一日	四季	伝統・文化
重層性	地形の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・大乗寺山山頂からの市街地の眺望・夜景 ・山並みから昇る朝日 ・日本海の水平線に沈む夕日 (大乗寺山からの眺望) 	<ul style="list-style-type: none"> ・四十万の竹林 ・ホタルの乱舞(七瀬川) ・伏見川沿いの桜並木 ・犀川の流れや沿川の緑 ・満願寺川沿いの桜並木 ・満願寺山からの金沢市街地の眺望 ・犀川の川べりから望む医王山、卯辰山等の山頂や稜線の連なり ・丘陵斜面に向かってせり上がる山科地区の住宅景観 ・大桑層の露出 	<ul style="list-style-type: none"> ・不老坂・御参詣坂等からの眺め
	歴史の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・大乗寺の鐘の音、読経 	<ul style="list-style-type: none"> ・長坂用水のせせらぎ ・旧盆の墓前に供えるキリコの壯観な光景(大乗寺、野田山墓地) ・大乗寺僧侶の托鉢風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・大乗寺・寒修行 ・大乗寺山門と参道のモミの大木 ・桃雲寺 ・前田家、加賀八家墓所
	土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅地のクリスマスのイルミネーション(寺地町) ・幹線道路沿道の朝・夕の賑わいのある景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢市営陸上競技場、金沢南運動公園の桜 ・外環状道路・四十万みはらし台からの金沢市街地の眺望 ・高尾南のアメリカ楓の街路樹の紅葉 ・伏見台小学校付近のトウカエデの街路樹の紅葉 ・緑を配した住宅が連なる長坂等の住宅景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・野田山墓地

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

背後に広がる丘陵地の緑と調和した落ち着きのある住宅地の景観づくり

- ・南部丘陵の麓に位置する本地域は、土地区画整理事業等によって計画的に整備された住宅地が広がっている。
- ・本地域の景観形成については、背後に広がる丘陵地の緑を保全するとともに、地域の景観特性に応じた、落ち着きとまとまりのある住宅地の景観形成を図る。

2) 基本方針

①南部丘陵の斜面緑地と調和した落ち着きのある住宅地景観の形成

- 既存の住宅地をはじめ、野田、大桑地区の区画整理による新たな住宅地においては、背後の南部丘陵の斜面緑地と調和した良好な住宅地景観を形成する。

②犀川の潤いのある川筋景観の保全・育成

- 犀川とその沿川の土地利用が一体となった、潤いのある川筋景観の保全・育成に努める。

③広域交通網整備に伴う沿道の適切な景観誘導

- 金沢外環状道路山側環状沿いにおいては、地域における良好な沿道景観を形成すべく適切な景観誘導を図る。

④大乗寺等の寺社建築、長坂用水、大桑用水等の歴史遺産の保全・継承

- 大乗寺等の寺社建築や用水、坂など、地域内の由緒ある歴史遺産を保全・継承するとともに、周辺環境も含めた良好な景観形成を図る。

⑤丘陵地の緑と調和した野田山墓地周辺の景観形成

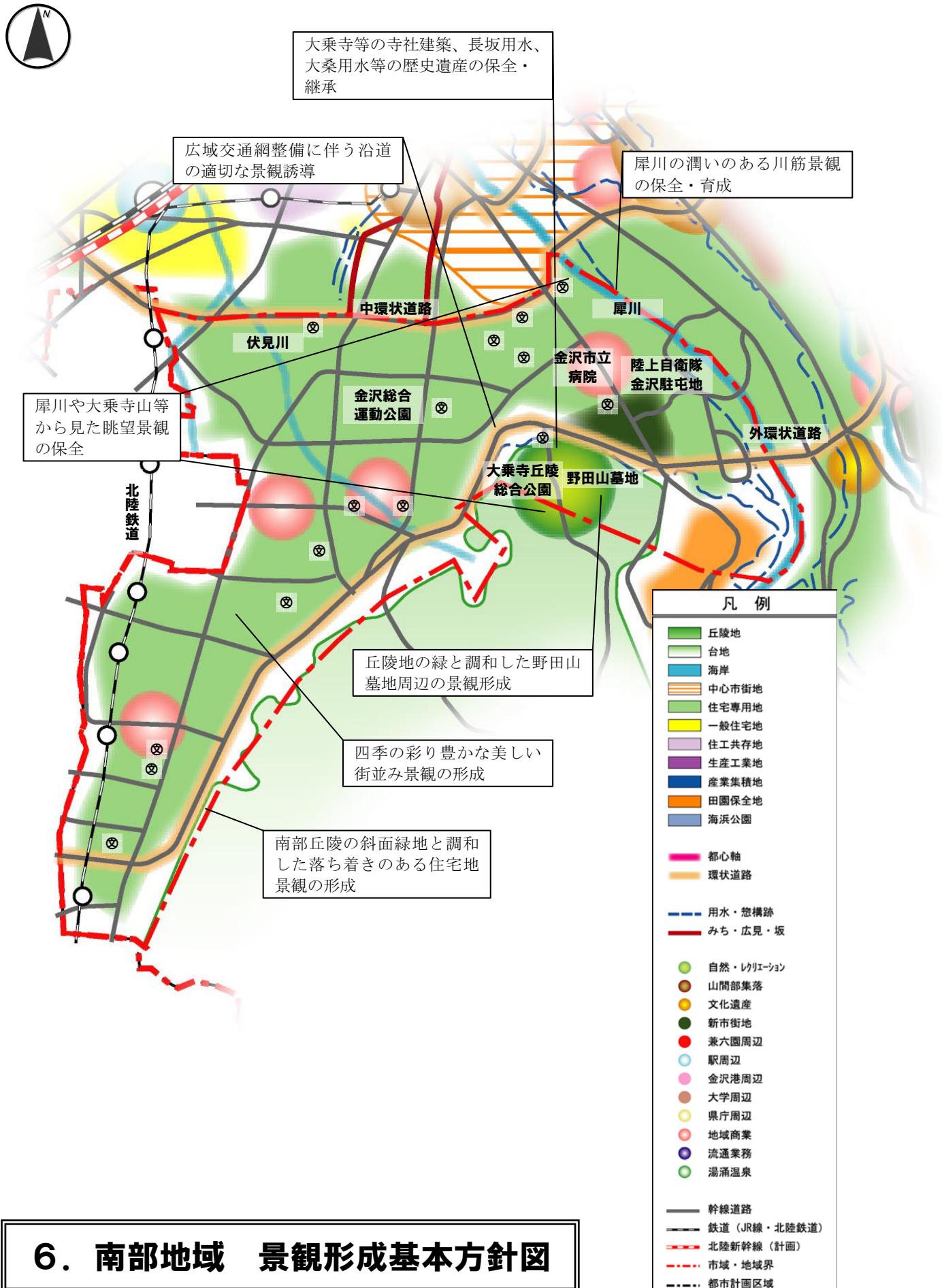
- 野田山墓地周辺においては、風致地区や斜面緑地保全区域に基づく景観誘導により、丘陵地の緑と調和し、心静まる墓地にふさわしい景観形成を図る。

⑥四季の彩り豊かな美しい街並み景観の形成

- 街路樹や桜並木、公園の緑等の保全と活用により、四季の表情が豊かで美しい街並み景観の形成を図る。

⑦犀川や大乗寺山等から見た眺望景観の保全

- 犀川から医王山方向への眺望、大乗寺山や四十万から市街地への眺望については、眺望対象となる山々や市街地における適切な景観誘導により、その保全に努める。



7. 東部丘陵地域 [山裾景域・中山間景域]

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
遠景の山並み	<ul style="list-style-type: none"> ・医王山等の遠景のスカイライン（稜線） ・山並みの四季折々の美しい眺望景観 	
浅野川	<ul style="list-style-type: none"> ・上流から中流に向かう流れに沿って変化していく山々の遠景や、山間集落等の景観 	
山あいの道路	<ul style="list-style-type: none"> ・起伏のある山間地を貫く道路から見られる変化する眺望景観 	
湯涌温泉街	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然に囲まれた温泉街特有の風情ある景観 ・温泉街周辺の山や川、湖、寺社等の景観 ・旧江戸村から移築された文化財建造物群がつくる歴史的景観 	
山間部の農村集落	<ul style="list-style-type: none"> ・里山の豊かな自然環境に囲まれた農村集落景観 ・背後の山並みや農地と調和した、農村集落の暮らしとのどかな景観 	

第5章 地域特性を活かした景観まちづくり

2) 地域内における主な景観資源

		時間・暮らし		
		一日	四季	伝統・文化
重層性	地形の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・キゴ山・銀河の里から望む金沢市街地の夜景 ・医王山、戸室山等の遠景の山並み ・山並みから昇る朝日 ・山並みや田園風景に沈む夕日 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑豊かな戸室山、キゴ山、卯辰山等の丘陵 ・卯辰山丘陵等に広がる斜面緑地の緑 ・キゴ山周辺のレクリエーション施設の賑わい ・豊かな自然や田園等と調和した山間集落の四季の景観 ・浅野川の流れや沿川の緑 ・卯辰山のレクリエーション施設の賑わい ・浅野川での鮎の放流光景 ・夏の風物詩・鮎釣り(浅野川) ・大沼、トンビ岩等の特徴的な景観と豊かな自然に囲まれた県立医王山自然公園 ・浅野川上流に見られるホタルの乱舞 ・金沢学院大学・金沢東高校周辺の桜並木 ・森下川、田島川沿いの緑豊かな景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸室石切丁場の歴史遺産 ・山間地集落の伝統・文化 ・地形を活かした農地や集落形態
		<ul style="list-style-type: none"> ・農林業や温泉旅館の生活・活動景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・氷室雪詰め(湯涌温泉) ・氷室雪開き(湯涌温泉) ・金浦用水、寺津用水 	<ul style="list-style-type: none"> ・保全用水に指定されている金浦用水 ・金沢湯涌温泉の情緒ある街並み景観 ・塩硝の道 ・二俣いやさか踊り、本泉寺 ・和紙の里の集落景観(二俣町、田島町) ・旧江戸村施設茅葺き農家群
	土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・農村集落の農地での作業風景 ・森林の林業作業風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑豊かな創作、交流空間・金沢湯涌創作の森 ・ふくよかな香りの実り景観(りんご畑、なし畑、ゆず園) ・自然が豊かな夕日寺健民自然公園 ・用水沿いの田に見られるホタルの乱舞(二俣地区) ・医王の里のササユリの群生 ・里山の豊かな自然に囲まれた農村集落景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・農地景観

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

緑豊かな山懷に抱かれた癒しと安らぎを感じる景観づくり

- ・本地域には、湯涌温泉街のほか、スキー場やゴルフ場等のレクリエーション施設が位置している。
- ・本地域の景観形成については、山懷に抱かれた湯涌温泉街やレクリエーション施設を背景とした、癒しや安らぎを感じることのできる景観形成を進める。

2) 基本方針

①市街地背後に連なる緑豊かな丘陵地の保全

- 市街地背後の戸室山等から連なる丘陵地や斜面緑地は、自然環境や都市景観形成の上からも重要な構成要素として、その保全を図る。

②浅野川等の潤いある水辺景観の保全

- 浅野川や金腐川上流域の自然環境豊かな良好な水辺景観の保全に努める。

③湯涌温泉街を核とした歴史・文化、癒しを感じる景観形成

- 山懷に抱かれ、静かな佇まいを見せる湯涌温泉街の歴史・文化や癒しを感じさせる景観を保全・継承しながら、魅力ある景観形成を図る。
- 湯涌温泉街において、そぞろ歩きしたくなるような風情ある街並み整備を図る。

④二俣・田島地区における伝統・文化を活かした景観形成

- 二俣・田島地区周辺においては、周辺の豊かな自然と調和し、紙すき等の地域の伝統・文化を感じさせる魅力的な景観形成を図る。

⑤魅力ある集落景観の保全・継承

- 伝統的な農家住宅の保全・修景を促進するとともに、農地、農村集落と周辺の自然環境とが一体となった魅力ある集落景観の保全・継承に努める。

⑥農地・集落が調和した中山間地景観の保全

- 景観農業振興地域整備計画の策定や準景観地区の指定等による農地の保全・維持策について検討し、農地と集落が調和した良好な中山間地景観の保全に努める。

⑦戸室石切丁場や寺津用水、金浦用水等の歴史遺産の保全・継承

- 戸室石切丁場や寺津用水、金浦用水等の地域に点在する歴史遺産を保全するとともに、地域の魅力ある景観形成に活用しながら、その継承を図る。

第5章 地域特性を活かした景観まちづくり

⑧広域交通網整備に伴う沿道の適切な景観誘導

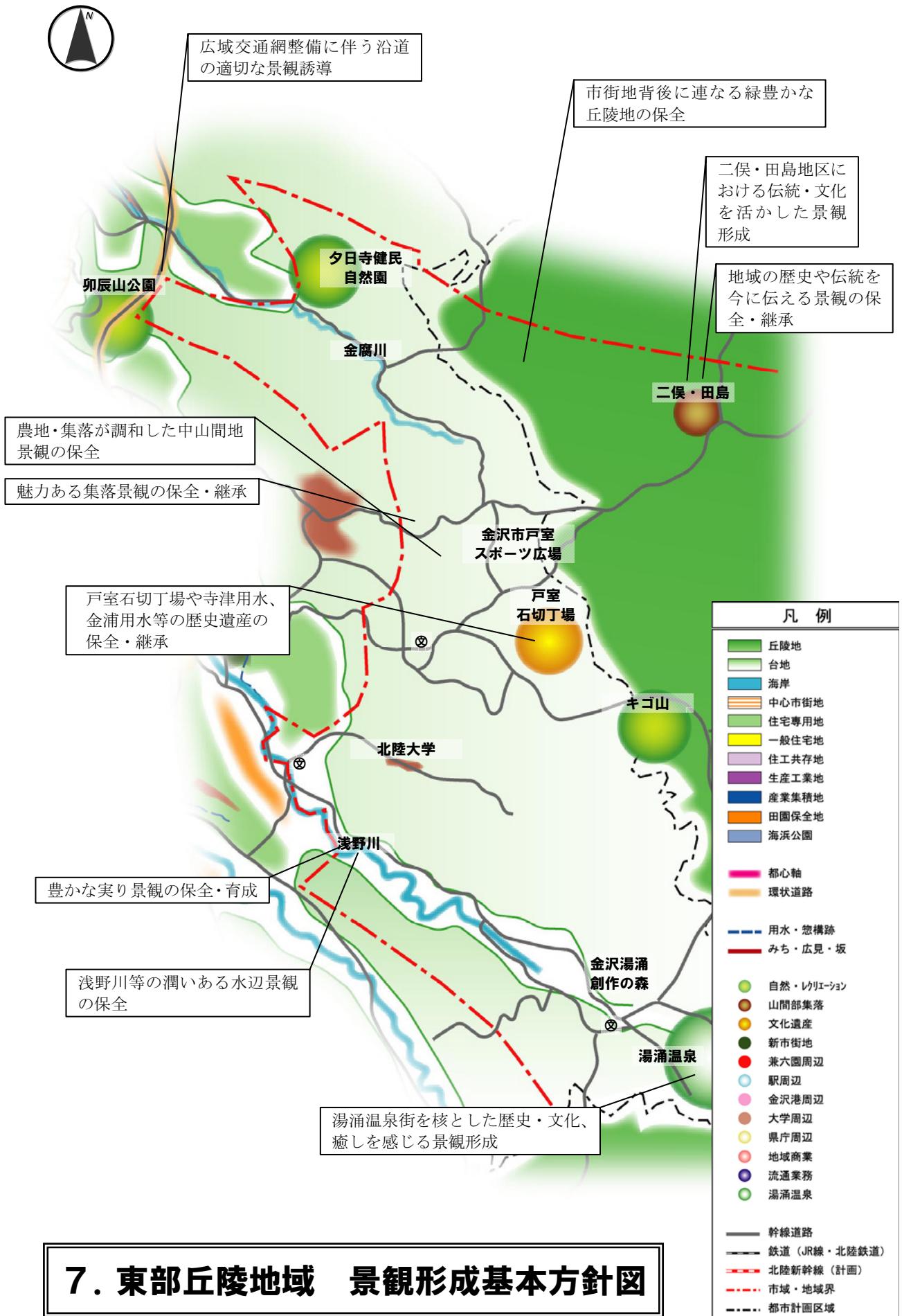
- 金沢外環状道路山側環状沿いにおいては、地域における良好な沿道景観を形成すべく適切な景観誘導を図る。

⑨地域の歴史や伝統を今に伝える景観の保全・継承

- 中山間集落において古くから地域に継承されている伝統行事や祭り、風習等と一体となった景観の保全・継承を図る。

⑩豊かな実り景観の保全・育成

- ふくよかな香りと色とりどりの花、秋の実りなど、果樹園やゆず畠、田畠等の豊かな景観の保全・育成を図る。



8. 南部丘陵地域 [山裾・中山間景域]

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
遠景の山並み	・遠景の山並み景観 ・山並みの四季折々の美しい眺望景観	
犀川・内川	・上流から中流に向かう流れに沿って変化する山々の近中景や、山間集落等の景観	
山あいの道路	・起伏のある山間地を貫く道路から見られる変化する眺望景観	
市街地への眺望	・大乗寺や野田山丘陵の頂上から、眼下の住宅の近景や市街地の眺望景観	
山間部の農村集落	・里山の豊かな自然環境に囲まれた農村集落景観 ・背後の山並みや農地と調和した、農村集落の暮らしとのどかな景観	

2) 地域内における主な景観資源

		時間・暮らし		
		一日	四季	伝統・文化
重層性	地形の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・大乗寺山山頂からの市街地の眺望・夜景 ・遠景の山並み ・山並みから昇る朝日 ・山並みや田園風景に沈む夕日 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑豊かな野田山等の丘陵 ・犀川の流れや沿川の緑 ・笠舞段丘台地、野田山丘陵に広がる斜面緑地の緑 ・別所町の竹林 ・大池や天然林など、自然の宝庫・倉ヶ岳 ・平栗のカタクリ群生地 	<ul style="list-style-type: none"> ・平栗・坪野等の中山間地集落の伝統・文化
	歴史の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・農林業の作業風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・長坂用水の四季の移ろい(用水沿いの緑・ホタル) ・竹の子の生産・販売(内川) ・野田山墓地等のキリコ 	<ul style="list-style-type: none"> ・保全用水に指定されている長坂用水
	土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・北陸学院大学の通学風景 ・内川スポーツ広場でのレクリエーションを楽しむ風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい田園景観(倉ヶ嶽の田植え風景) ・豊かな自然や田園等と調和した山間の集落(平栗の集落) ・自然景観と調和したレクリエーション施設(平栗いこいの森) ・緑に囲まれたスポーツ・レクリエーション拠点(内川スポーツ広場) ・里山の豊かな自然に囲まれた農村集落景観 ・内川たけのこまつり 	<ul style="list-style-type: none"> ・線香の香りが漂う静寂な墓園の景観(野田山墓地・内川墓園) ・埴輪が並ぶ県埋蔵文化財センター

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

中山間地の自然景観と調和した里山の景観づくり

- ・市街地の背後景観として特徴づけられる本地域は、内川スポーツ広場等のレクリエーション空間が整備されている。
- ・本地域の景観形成については、野田山の斜面緑地の保全や、緑と調和するレクリエーション空間を創出するとともに、自然環境と調和した集落が点在する里山景観の保全を図る。

2) 基本方針

①市街地の背景となる丘陵地の保全

- 市街地背後の丘陵や中山間地の緑は、自然環境や都市景観の観点からも重要な要素であり、風致地区における基準等に基づくに基づき、保全を図る。

②自然環境と一体となった魅力ある集落景観の保全

- 家屋及び庭等の維持・修景整備や樹林地の保全・継承を促進し、周辺の自然環境と一体となった魅力ある集落景観の保全に努める。

③良好な中山間地景観の保全

- 農地の維持・継承等を促進し、農地と集落が調和した良好な中山間地景観の保全に努める。

④犀川の潤いのある川筋景観の保全

- 犀川上流域に広がる自然環境豊かで良好な川筋景観を保全する。

⑤長坂用水等の歴史遺産の保全・継承

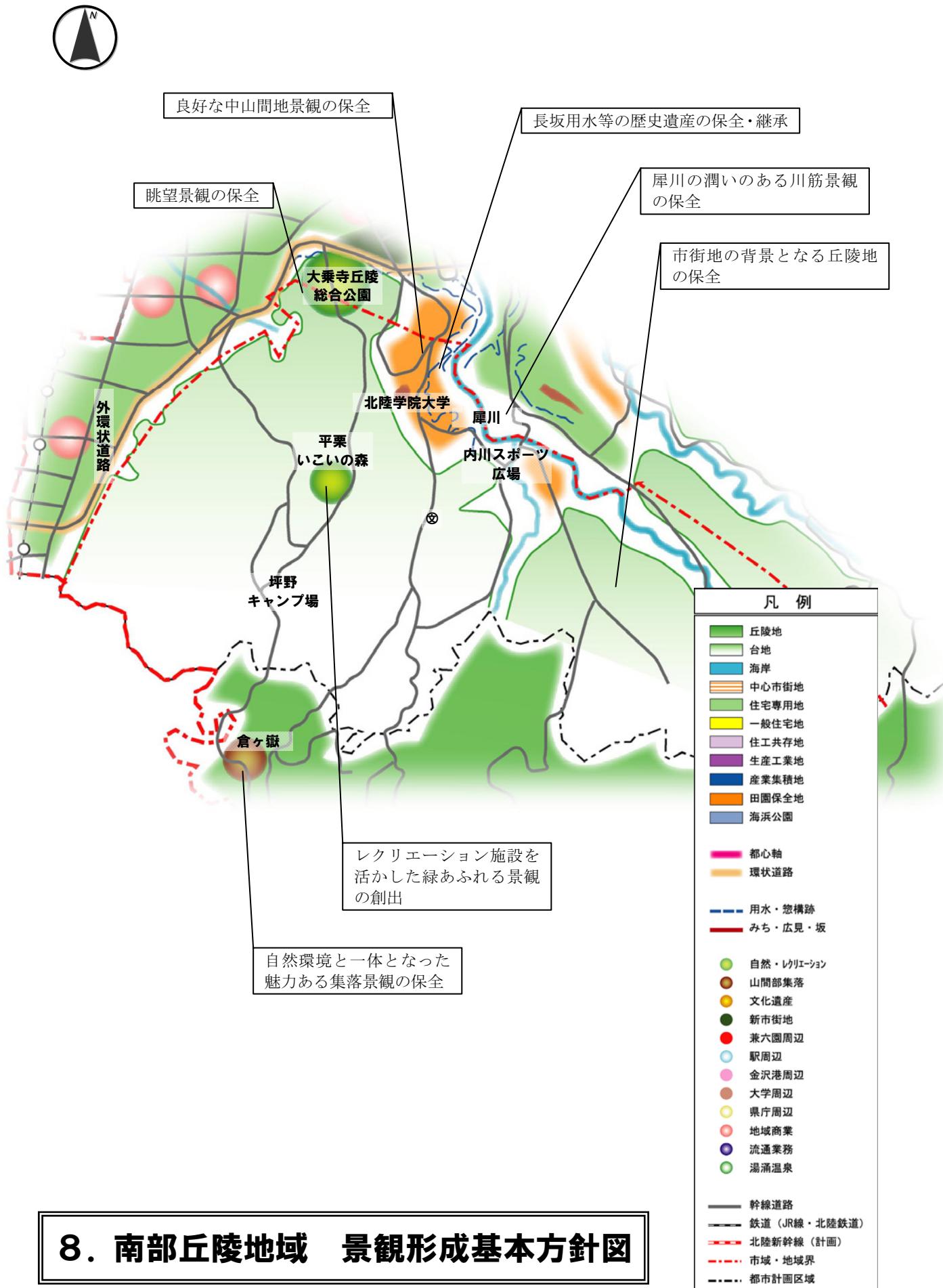
- 長坂用水や集落の寺社等の地域に点在する歴史遺産の保全・継承に努め、魅力ある景観形成に活用する。

⑥レクリエーション施設を活かした緑あふれる景観の創出

- 大乗寺丘陵総合公園、内川スポーツ広場等のレクリエーション施設については、豊かな自然環境の中の憩いの空間としてふさわしい、緑あふれる景観を創出する。

⑦眺望景観の保全

- 大乗寺山や高尾城址等からの眺望景観の保全と良好な眺望点の形成を図る。



9. 湖南地域 [臨海・田園・市街景域]

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
河北潟	<ul style="list-style-type: none"> ・河北潟の開放的な景観 ・水生植物や魚類が生息し、多数の野鳥が飛来する豊かな自然景観 	
浅野川、金腐川等の河川	<ul style="list-style-type: none"> ・農地や住宅地を縫うように、河北潟に向かってゆっくりと流れる川筋景観 ・河川沿いの移動に伴って、連続的に変化する景観 	
農地の広がり	<ul style="list-style-type: none"> ・河北潟周辺の低地になだらかに広がる田園景観 ・芽生え、実り、収穫など、四季の移ろいにより変化する田園景観 	
(都)東山内灘線	<ul style="list-style-type: none"> ・河北潟方向への移動に伴い見られる内灘町の高層建築物群の景観 ・海浜樹林地や山並みの眺望景観 	
瑞樹団地	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な整備により、ゆったりとした敷地と緑を配した良好な住宅地景観 	

2) 地域内における主な景観資源

		時間・暮らし		
		一日	四季	伝統・文化
重層性	地形の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・朝日や夕日にきらめく河北潟の水辺 ・河北潟に沈む夕日 ・河北潟に向かってゆっくりと流れる川筋景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・浅野川等の流れや沿川の緑 ・河北潟、柳瀬川等での釣り風景 ・河北潟やこなん水辺公園に飛来する鳥類 ・河北潟周辺の豊かな植生(アシ・ガマなど) ・(都)東山内灘線上からの海浜樹林地や山並みの遠景 ・柳瀬川の柳並木 	<ul style="list-style-type: none"> ・河北潟の水辺景観 ・農村集落の集落形態
	歴史の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・田園での農作業風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・田植えや収穫の風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・旧北国街道沿いの歴史的建築物と伝統的な街並み ・保全用水に指定されている小橋用水、中島用水 ・八田さかた踊り
	土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・湊工業団地の生産活動風景 ・城北市民運動公園や北部公園でのスポーツ・レクリエーション活動の風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・河北潟周辺等の広大な農地の四季の景観 ・広がる田園と調和した農村集落(木越地区、福久地区など) ・河北潟周辺のレクリエーション施設(こなん水辺公園) ・落ち着きのある農村集落(才田の集落など) ・県馬事公苑の乗馬風景 ・街路樹が美しい沿道景観(金沢競馬場周辺の道路) ・城北運動公園の四季折々の緑 ・緑を配した瑞樹団地の住宅景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・河北潟周辺の田園風景 ・農村集落の伝統・文化

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

河北潟や河川の水辺景観や田園景観と調和した開放感ある景観づくり

- ・本地域は、河北潟周辺の肥よくな農地を中心として、美しく開放的な田園景観が広がっている。
- ・本地域の景観形成については、潤いのある河北潟や浅野川等の水辺景観を保全するとともに、広がりのある田園景観と調和した住宅地、地区内の幹線道路沿道の良好な景観形成を図る。

2) 基本方針

① 将来の面的整備を見据えた沿道の適切な景観誘導

- 将来の住宅地開発を見据え、良好な住宅地景観の形成に寄与する沿道景観の適切な誘導を図る。

② 緑豊かな潤いある住宅地景観の形成

- 新たに住宅地基盤の整備が進む地区では、緑地協定の活用等により、緑豊かな潤いのある住宅地景観を形成する。

③ 優良農地の維持・保全

- 良好な緑地景観の形成に貢献し、潤いのある空間を提供している優良農地の維持・保全に努める。

④ 浅野川、河北潟周辺の潤いのある水辺景観の保全

- 浅野川、金腐川、森下川など、地域内を流れる河川の潤いのある水辺景観の保全を図る。

⑤ 小橋用水、中島用水等の保全・継承

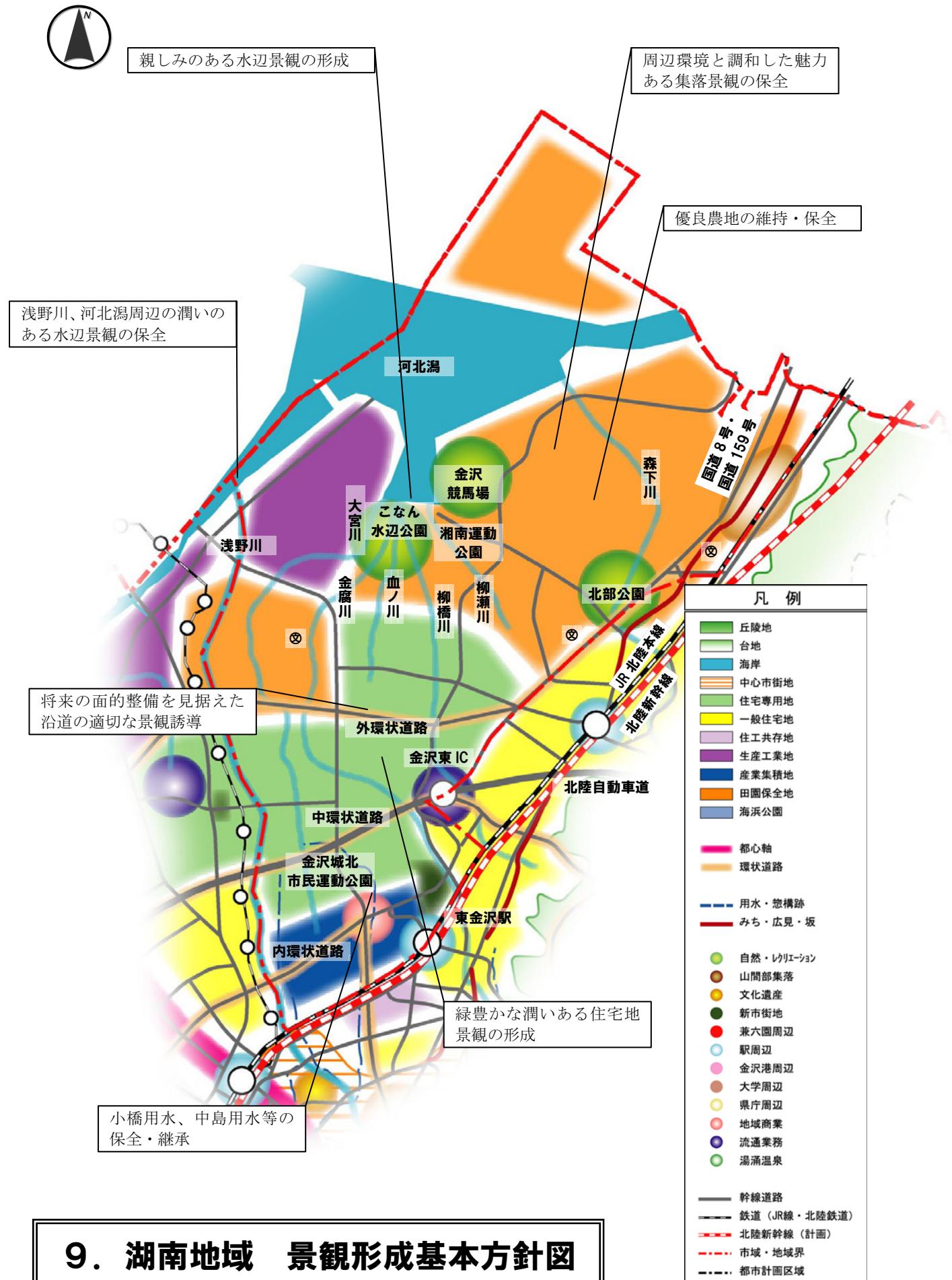
- 小橋用水、中島用水など、地域の暮らしの中に息づき風情を醸し出している用水について、地域の魅力ある景観形成に活用しながら保全・継承を図る。

⑥ 周辺環境と調和した魅力ある集落景観の保全

- 集落内の建築物等の修景整備等により、田園環境や河川と調和した良好な集落景観を保全する。

⑦ 親しみのある水辺景観の形成

- 河北潟周辺等においては、釣りや水鳥の観察など、水辺に親しみ、市民の憩いの場にふさわしい魅力ある景観形成を図る。



第5章 地域特性を活かした景観まちづくり

10. 北部地域〔市街・田園・山裾・中山間景域〕

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
旧北国街道沿線	<ul style="list-style-type: none"> 往時の風情を味わうことができる意匠が統一された黒瓦の家並み 家々の生け垣や庭木、冬の雪吊り等の潤いや季節感あふれる景観 	
農地の広がり	<ul style="list-style-type: none"> 幹線道路沿線の賑わいとは対照的なのどかな空間と緑や黄金色の実りの風景 通学路や遊び場となっている農地でのびのびと戯れる子供達の姿 収穫期にたわわな実りの風景がみられる森下川沿川のぶどう園 	
新興住宅地	<ul style="list-style-type: none"> 魅力あるデザインの住宅が規則正しく建ち並ぶ住宅地景観 生活感にあふれ、ゆとりある敷地の住宅地景観 	
金沢森本IC周辺 国道159号沿線	<ul style="list-style-type: none"> 山側環状道路や国道159号沿線の立体交差 都市の発展を印象づける象徴的な公共施設 	
幹線道路沿道	<ul style="list-style-type: none"> 沿道サービス施設が建ち並び、賑わいを感じられる国道8号等の幹線道路沿線(写真上) 様々な屋外広告がきらめく夜間景観 国道304号沿線における緑に囲まれた山あいの沿道景観(写真下) 	 
JR森本駅	<ul style="list-style-type: none"> 新幹線整備等に伴い立体化され、新しい玄関口として象徴的な駅舎景観 朝夕における通勤・通学の人々の活気ある景観 	
金沢テクノパーク	<ul style="list-style-type: none"> 緑に囲まれた工業団地の中に建つ高度な技術力を想起させるデザイン化された社屋群と金沢の先端産業拠点としての景観 	

2) 地域内における主な景観資源

		時間・暮らし		
		一日	四季	伝統・文化
重層性	地形の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・山並みから昇る朝日 ・山並みや田園風景に沈む夕日 	<ul style="list-style-type: none"> ・東部丘陵等に広がる斜面緑地の緑 ・四坊高坂からの金沢市街地等の眺望 ・森下川上流域のホタルの乱舞(梨木町周辺) ・東原町の水芭蕉群 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の自然環境と調和した山間集落の形態
	歴史の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・農地での農作業風景 ・森林地での林業風景 		<ul style="list-style-type: none"> ・旧北国街道沿いの伝統的な街並み ・河原市用水と波自加弥神社 ・旧集落の街路形態と農家住宅 ・松根城址 ・菅原神社
	土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・J R 森本駅、金沢森本 I C 等の新たな交通結節点の活力ある景観 ・もりもと朝市の賑わい(水芭蕉市・東原町) ・国道 8 号等の幹線道路沿線における夜間の賑わい景観 ・J R 森本駅の通勤・通学客による朝夕の賑わい景観 ・金沢テクノパークの工業団地景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・南森本町等に広がる農地 ・四季折々の花や緑を楽しめる北部公園 ・森下川沿川のぶどう園の実りの風景 ・新興住宅地の洗練された住宅景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・J R 森本駅周辺の地域商業地の街並み ・谷あいに立地する深谷温泉の趣きのある景観 ・山間集落の伝統・文化

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

北の玄関口として自然と調和した魅力あふれる拠点景観の創出

- ・JR森本駅を核とする本地域は、周辺に豊かな自然環境が残る本市の北の玄関口である。また、旧北国街道沿いの伝統的な街並みや由緒ある神社仏閣等が見られる一方、金沢テクノパークや北陸自動車道金沢森本ICが位置し、新たなまちづくりも進行している。
- ・本地域の景観形成については、地域の緑豊かな自然景観を保全するとともに、JR森本駅周辺や金沢森本IC周辺において、本市の北の玄関口にふさわしい魅力ある拠点景観の創出を図る。

2) 基本方針

①市街地の背景となる山裾景観の保全

- 市街地の背景となる東部丘陵においては、樹林や農地の緑、水芭蕉群、山桜など、山裾の豊かな自然環境の保全を図る。

②森本・花園地区等における伝統的な街並みの保全・継承

- 北国街道沿線周辺等においては、黒瓦の家並みや前庭、松並木が連続する伝統的な街並みが今も残されており、歴史情緒の残る景観として保全・継承に努める。

③金沢テクノパーク周辺の緑豊かな景観形成

- 金沢テクノパークにおいては、緑に包まれた工業地として、敷地内緑化の推進や周辺と調和した色彩誘導等により、周辺の自然環境や住宅地と調和した景観形成を促進する。

④JR森本駅を核とした魅力ある拠点景観の創出

- JR森本駅周辺は、本市の北の玄関口として、道路・歩道の修景整備、駅周辺の緑化等により、緑あふれるもてなしの空間を創出する。

⑤広域交通網、交通結節点の整備に伴う沿道の適切な景観誘導

- 金沢東IC及び金沢森本IC周辺は、本市の北の玄関口として、建築物・工作物及び屋外広告物の位置、規模、デザイン等に配慮するよう、適切な景観誘導を図る。また、金沢外環状道路山側環状沿線は、周辺の自然環境と調和した景観形成を誘導する。

⑥農業振興と併せた農地の保全・継承

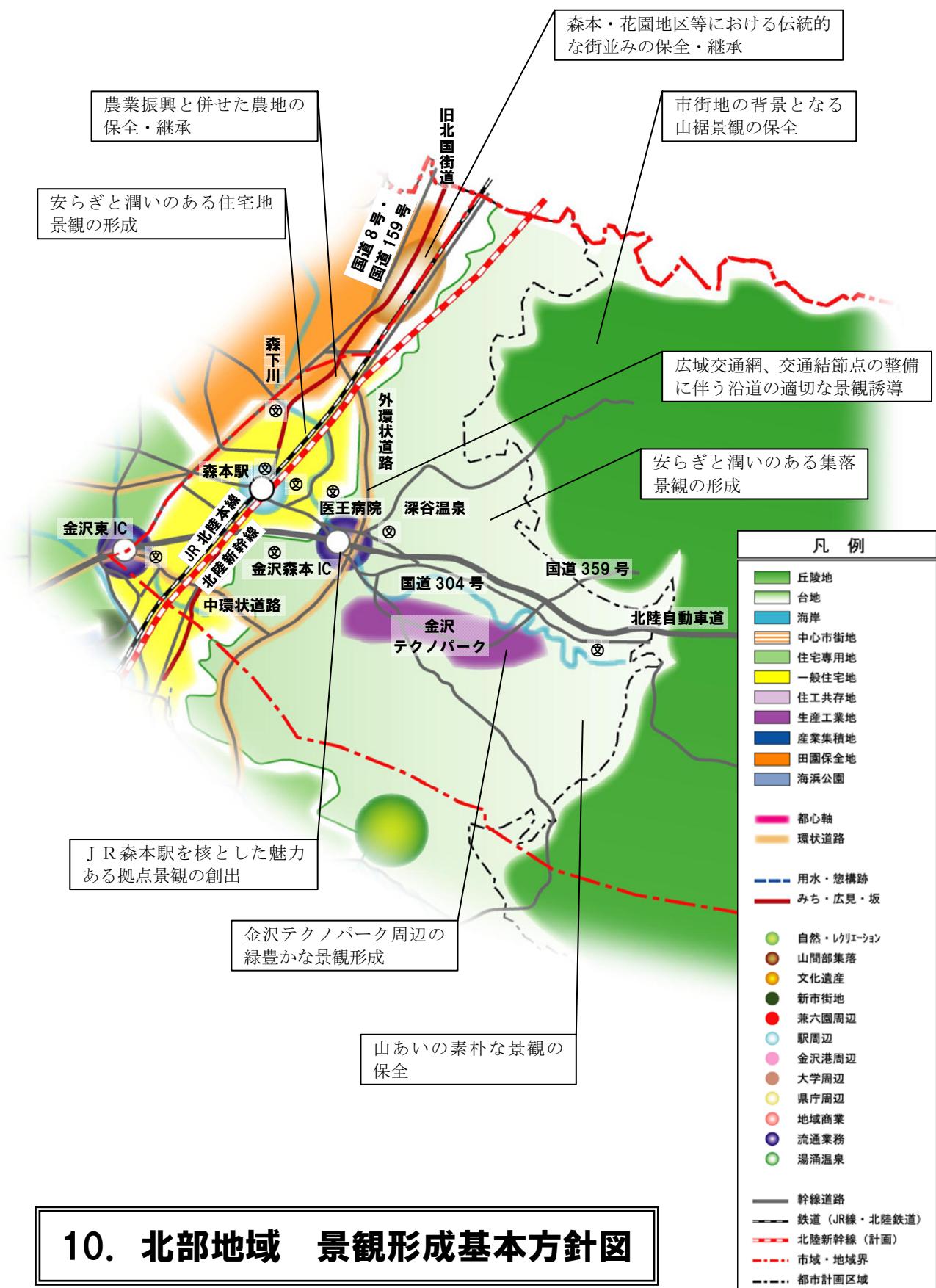
- 地域内に広がる農地については、地域に残る原風景として、その保全・継承に努める。また、周辺の住宅地については、農地と調和した景観誘導を図る。

⑦安らぎと潤いのある住宅地景観・集落景観の形成

- JR森本駅周辺に広がる住宅地や山あいの集落においては、周辺の豊かな緑と調和した安らぎと潤いのある景観を形成する。

⑧山あいの素朴な景観の保全

- 深谷温泉の景観、農山村の集落景観など、山あいの素朴な景観の保全を図る。



10. 北部地域 景観形成基本方針図

11. 駅西地域 [市街景域]

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
50m道路	<ul style="list-style-type: none"> ・広幅員道路の見通しの良い道路景観 ・金沢駅西～金沢港へと続くまちの方向性を感じる沿道景観 ・商業業務施設、飲食店等が立地した賑わいのある沿道景観 	
金沢駅西広場	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢駅の西の玄関口として、賑わいがあり、また、人が集散する交通結節点としての景観 	
浅野川・犀川	<ul style="list-style-type: none"> ・山並みの遠景や市街地の中景等から地形の方向性を感じる眺望景観 ・連続的に変化する河川沿いの景観 	
北陸鉄道 浅野川線	<ul style="list-style-type: none"> ・駅舎とともに、地域の生活に溶け込んだ鉄道景観 	
石川県庁	<ul style="list-style-type: none"> ・本市のランドマークとなっている象徴的な公共施設景観 ・50m道路沿道にふさわしい風格のある景観 	
松村等の住宅地	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅や店舗、工場等が立地する景観 	

第5章 地域特性を活かした景観まちづくり

2) 地域内における主な景観資源

		時間・暮らし		
		一日	四季	伝統・文化
重層性	地形の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・浅野川河川敷の風景(散策、ジョギングなど) ・山並みから昇る朝日 	<ul style="list-style-type: none"> ・犀川、浅野川の流れや沿川の緑 ・浅野川河川敷の鮮やかな花木の彩り ・犀川土手等から見る花火大会 ・彼岸花等が咲く犀川土手の散策風景 ・犀川右岸沿いのサイクリングコース 	<ul style="list-style-type: none"> ・農村集落の集落形態
	歴史の構図			<ul style="list-style-type: none"> ・木揚場 ・金石街道（宮腰往還） ・大野庄・鞍月・樋保用水 ・木曳川 ・旧集落の街路形態と農家住宅 ・清瀧神社や八幡神社
	土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・都心軸沿線や県庁等の商業・行政拠点となる地域(都心軸沿線の県庁) ・問屋団地の産業景観 ・都心軸沿道の商業業務施設 ・中央卸売市場の活況のあるせり風景 ・金石街道沿道の景観 ・北鉄浅野川線での通勤・通学風景 ・ライトアップされた金沢市民芸術村 	<ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業により整備された住宅地(三口地区、鞍月地区的住宅地) ・梨畑(鞍月地区) ・浅野川堤防沿いや住宅地の中を走る北鉄浅野川線 ・50m道路のケヤキ 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤煉瓦のモダンな建築物の金沢市民芸術村 ・農村集落の伝統・文化

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

駅西都心軸を中心に広がる魅力的な都市景観づくり

- ・都心軸を中心として発展を続ける本地域は、県庁の移転のほか、商業施設の立地や新興住宅地の集積が現在も進んでいる。一方で、犀川と浅野川の川筋には、豊かな緑が広がる潤いのある景観が広がっている。
- ・本地域の景観形成については、都心軸を中心として、新たな輝きを放つ、個性と魅力ある都市景観を創出するとともに、河川沿岸の潤いのある景観形成を図る。

2) 基本方針

①新都心周辺における近代的都市景観の創出

- 中高層建築物や大規模な建築面積の建築物が立地する都心軸周辺においては、金沢の新都心にふさわしい近代的な都市景観の創出を図る。また、沿道の街路樹と調和する魅力ある街並み景観として誘導する。

②犀川、浅野川の良好な川筋景観の創出

- 地域内を流れる犀川、浅野川沿いにおいては、都市空間に潤いとやすらぎを与え、魅力あふれる良好な川筋景観を創出する。
- 河川と沿川の街並みが調和した景観形成を図るため、建築物等について適切な景観誘導を図る。

③金石街道沿道の歴史街道としての継承

- 藩政期の物資輸送路であった金石街道沿道においては、歴史資源の保全・継承、街路樹（松並木）の育成、建築物等の適切な景観誘導等により、歴史街道として魅力と落ち着きある景観形成を図る。

④広域交通網整備に伴う沿道の適切な景観誘導

- 金沢外環状道路海側幹線や50m道路沿い等においては、良好な沿道景観を形成すべく適切な景観誘導を図る。
- 諸江通り等の幹線道路沿道においては、沿道景観形成条例に基づく基準等により、良好な沿道景観を形成すべく適切な景観誘導を図る。

⑤新しい金沢としての輝きを放つ魅力ある都市景観の形成

- 水と緑が調和するアメニティ空間の創出や洗練された住宅地景観の形成、利便性や快適性にあふれる住環境の整備等により、魅力ある都市景観の形成を図る。

⑥日常の暮らしに根ざした暮らしの景観の保全

- 北鉄浅野川線沿線における通勤・通学風景のほか、中央卸売市場の活気ある景観や問屋団地、梨畠など、地域で営まれてきた独自の暮らしや産業が織り成す景観の保全に努める。

第5章 地域特性を活かした景観まちづくり



11. 駅西地域 景観形成基本方針図

12. 臨海地域 [臨海景域]

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
金沢港	<ul style="list-style-type: none"> 大型船舶、クレーン、港湾関係施設・倉庫等が集積した躍動的な港湾景観 本市の海の玄関口としての景観 	
日本海	<ul style="list-style-type: none"> 広大な日本海の海岸景観 地平線に沈む夕日や波、海鳥の飛来、潮風など、多彩な魅力ある景観 	
犀川・浅野川、大野川、弓取川、木曳川など	<ul style="list-style-type: none"> 山並みの遠景や市街地の中景等から地形の方向性を感じることができる眺望景観 連続的に変化する河川沿いの景観 	
金石・大野地区の伝統的な街並み	<ul style="list-style-type: none"> 北前船の寄港地として栄えた面影が残る伝統的な街並みや、醤油蔵が点在する趣きのある街並み景観 町家や蔵が連続する街並みと港町が融合した独特の風情ある景観 	
臨海部の工業地景観	<ul style="list-style-type: none"> 工場、倉庫、運輸・港湾関係施設等が一団をなした工業地景観 	
金沢外環状道路海側幹線	<ul style="list-style-type: none"> 機能性・快適性を備えた見通しの良い沿道景観 	
農地等の広がり	<ul style="list-style-type: none"> 海岸周辺に広がる田園景観、防風林 海岸、河川の水辺と農地が相まった潤いのある景観 	

第5章 地域特性を活かした景観まちづくり

2) 地域内における主な景観資源

		時間・暮らし		
		一日	四季	伝統・文化
重層性	地形の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・山並みから昇る朝日 ・日本海に沈む夕日 	<ul style="list-style-type: none"> ・五郎島町に広がる優良農地 ・犀川、浅野川の流れや沿川の緑 ・北東から南西方向に直線的に伸びる日本海の海岸 ・潮風が心地よい金石・大野やすらぎの林 ・大野大橋からの医王山の眺望 ・犀川に浮かぶカモ、シラサギ等の水鳥 ・川べりから望む山並みの遠景や市街地の中景 	<ul style="list-style-type: none"> ・河口・臨海部に位置する金石港、大野港 ・海岸部の防風林と砂丘地
	歴史の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・金石港の風景(漁船、水揚げ、釣り人) ・大野港の風景(漁船、水揚げ、釣り人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな社叢林に覆われた大野湊神社 ・街角に立つ住民手作りのモニュメント(大野地区) 	<ul style="list-style-type: none"> ・金石地区の伝統的な街並み ・大野地区の伝統的な街並み ・大野日吉神社 ・日吉神社札大祭の獅子舞 ・山王悪魔祓いの舞い ・趣きのある醤油工場の建築物ともろみ蔵 ・旧集落の街路形態や農家住宅
	土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢港を中心とした交通結節点と周辺の工業地の活力ある景観 ・金石港の風景(漁船、水揚げ、釣り人) ・大野港の風景(漁船、水揚げ、釣り人) ・多くの人々で賑わう「いきいき魚市」の活気ある風景 ・ダイナミックな金沢港の景観 ・金沢外環状道路海側幹線の朝夕の交通景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・北前船をイメージしたステージがある大野お台場公園 ・五郎島金時の収穫風景 ・大野湊緑地公園(ため池、ヨシやヒメガマの群落) 	<ul style="list-style-type: none"> ・からくり記念館のモダンな建築物 ・日本灯台 50 選に選ばれた金沢港入港船の道しるべ・大野灯台 ・大野地区のしょう油醸造業の家並み ・金石地区ののこぎり状の街路

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

港湾を核とした地域産業を活かした海の玄関口としての景観づくり

- ・本地域は、北前船の寄港地として、歴史的に特色ある街並みを形成してきた。近年は、ウォーターフロントの整備が進み、様々な産業施設が集積している。
- ・本地域の景観形成については、海の玄関口である金沢港を核とした良好な景観創出と併せ、金石・大野地区の特色のある伝統的な街並みの景観を保全するとともに、幹線道路の沿道景観の誘導や秩序ある工業地景観の育成を進める。

2) 基本方針

①海の玄関口にふさわしいポートタウンとしての景観形成

- 海の玄関口である金沢港周辺においては、国や県と連携・協力しながら、魅力あるポートタウンとしての景観形成を図る。

②自然環境と共生した景観形成

- 犀川、浅野川の水辺景観の保全や緑のネットワーク形成等により、自然環境と共生する潤いのある景観形成に努める。
- いしかわ景観総合計画との連携を図りながら、自然環境が豊かで良好な海岸景観の保全・育成に努める。

③金石・大野地区における伝統的な街並み景観の保全・継承

- かつて北前船の舟運を背景として栄え、今もその面影が残る金石・大野地区においては、こまちなみ保存区域における景観誘導等により、伝統的な街並み景観の保全・継承を図る。

④幹線道路沿道における良好な景観形成

- 都心軸や外環状道路海側幹線沿線においては、街路樹等の緑と広幅員道路が調和する良好な景観形成を図る。

⑤伝統的な街並みとの調和に配慮した地域商業景観の育成

- 金石・大野地区の地域商業地においては、伝統的な街並み景観と調和した環境整備や活性化を図り、魅力ある地域商業景観を育成する。

⑥農業振興と併せた優良農地の保全・継承（粟崎・五郎島地区など）

- 粟崎・五郎島地区など、地域内に広がる優良農地については、農業振興はもとより、景観面からも特色ある緑豊かで重要な要素として保全・継承を図る。

⑦周辺環境と調和した工業地景観の育成

- 工業団地内の敷地内緑化等を促進し、周辺の水や緑あふれる環境と調和した良好な工業地景観の育成を図る。

第5章 地域特性を活かした景観まちづくり

⑧地域の歴史や伝統を今に伝える景観の保全・継承

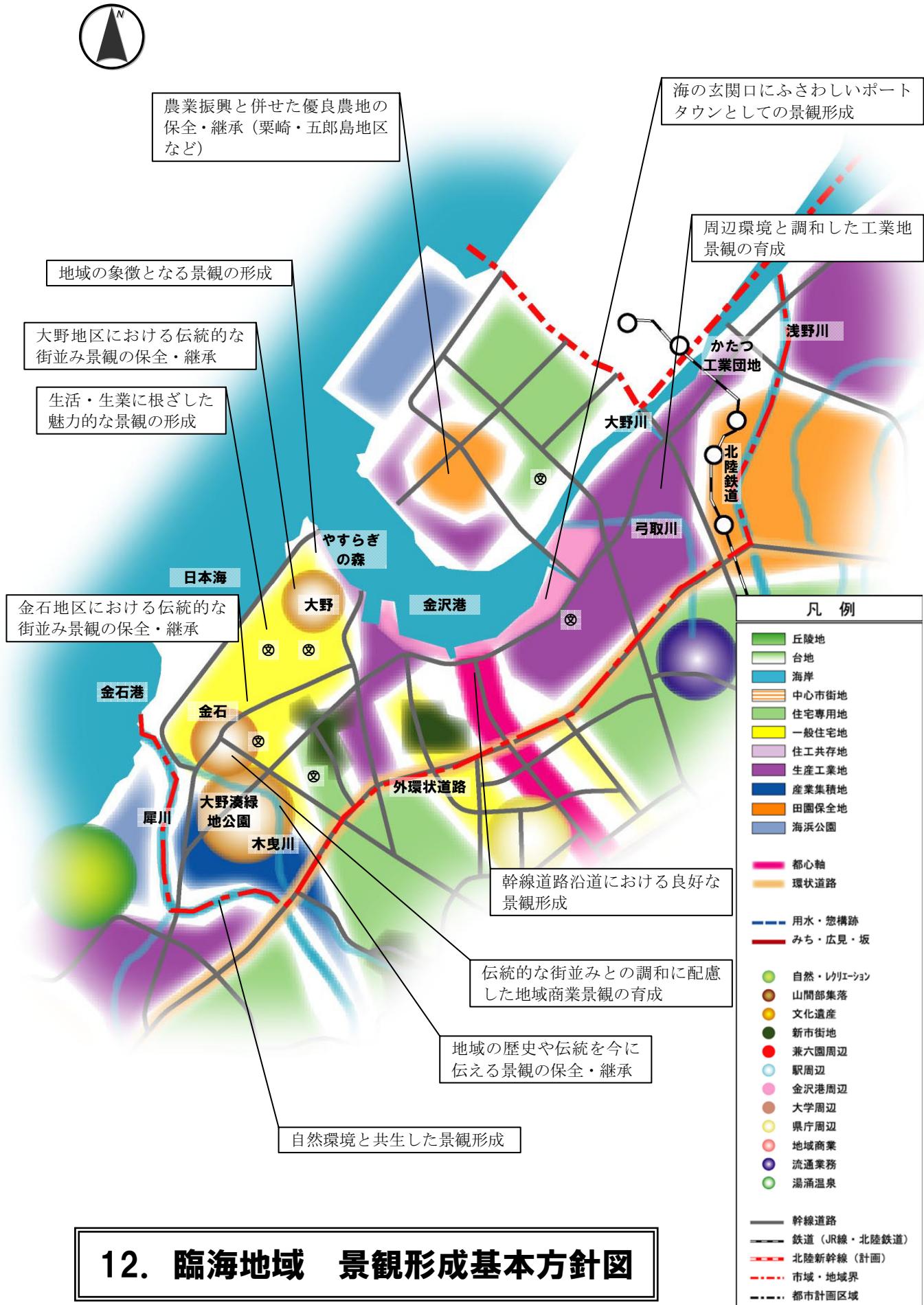
- 大野日吉神社・大野湊神社等の神社仏閣や、山王悪魔祓いの舞い・神事能等の伝統行事や祭りと一体となった地域の風習が産み出す景観の保全・継承に努める。

⑨生活・生業に根ざした魅力的な景観の形成

- 農作物の収穫や鮮魚の水揚げ風景、醤油工場、もろみ蔵など、地域で営まれてきた生活・生業に根ざした景観を活かし、魅力的な景観の形成を図る。

⑩地域の象徴となる景観の形成

- 大野灯台やからくり記念館、大野お台場公園等の周辺においては、地域の象徴として魅力ある景観形成を図る。



12. 臨海地域 景観形成基本方針図

13. 西南部地域 [市街景域]

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
犀川	<ul style="list-style-type: none"> 医王山、卯辰山等の山頂や稜線の連なりを眺望でき、地形の方向性を感じる景観 連続的に変化する河川沿いの景観 	
幹線道路沿道	<ul style="list-style-type: none"> 西インター大通り等の幹線道路沿線の店舗や沿道サービス施設が建ち並び、賑わいを感じる景観 郊外部と市街地中心部を連絡する連続性のある沿道景観 	
金沢西 I C周辺	<ul style="list-style-type: none"> 大規模な建築物やレジャー施設、宿泊施設等が立地した都市的景観 道路が交差する交通結節点の景観 	
工業団地	<ul style="list-style-type: none"> 工場、倉庫、流通センター等が一団をなした工業地景観 	
鉄道景観	<ul style="list-style-type: none"> 駅舎とともに、地域の生活に溶け込んだ鉄道景観 	
西金沢駅周辺等の住宅地	<ul style="list-style-type: none"> 住宅や店舗、工場等が立地する住宅地の景観 	

2) 地域内における主な景観資源

		時間・暮らし		
		一日	四季	伝統・文化
重層性	地形の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・山並みから昇る朝日 	<ul style="list-style-type: none"> ・犀川の流れと沿川の緑 ・伏見川の流れと沿川の桜並木 ・犀川河川敷から見える橋梁景観(若宮大橋、示野中橋) ・若宮大橋からの白山の眺望景観 ・まめだグラウンドから見る花火大会 ・犀川に浮かぶカモ、シラサギ等の水鳥の群れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・農村集落の面影が残る街路形態
	歴史の構図			<ul style="list-style-type: none"> ・住宅地の中を流れる中村高畠用水 ・旧集落の街路形態や農家住宅 ・チカモリ遺跡 ・社叢林に囲まれた御馬神社
	土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・北陸自動車道や西インター一大通り等の自動車が行き交う景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・高畠、玉鉢地区の工場群の景観 ・まめだグラウンドでのスポーツ・レクリエーション光景 	<ul style="list-style-type: none"> ・農村集落の伝統・文化

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

交通結節点を活かした住宅地と工業地が調和した景観づくり

- ・本地域は、北陸自動車道金沢西ＩＣやＪＲ西金沢駅に近接し、交通利便性の高い地域である。
- ・本地域の景観形成については、交通結節点との近接性を活かしながら、良好な住宅地景観を形成するとともに、それらと調和する工業地景観の景観誘導を図る。

2) 基本方針

①本市の玄関口にふさわしい沿道景観の形成

- 金沢西ＩＣ方面から都心部への導入路となる西インター大通り沿道においては、沿道景観条例に基づく基準等により、本市の玄関口にふさわしい良好な沿道景観を形成すべく適切な景観誘導を図る。

②魅力ある沿道景観の創出

- 国道8号、(都)小立野吉府線沿線等においては、建築物・工作物や屋外広告物等の適切な景観誘導により、魅力ある沿道景観の創出を図る。

③犀川等の良好な川筋景観の創出

- 犀川沿いにおいては、周辺の豊かな緑と融合し、幅の広い川筋を活かした良好な景観を創出する。
- 犀川、伏見川、十人川等の河川の環境美化、堤防沿いの樹木の保全・育成に努めるとともに、良好な水辺景観の保全を図る。
- 犀川沿いの建築物については、適切な景観誘導により、河川と調和した良好な景観形成を図る。

④住宅地景観と工業地景観の調和

- 古くから残る集落と周辺の新市街地が調和した落ち着きある住宅地景観の形成を図る。
- 工場内の建築物・工作物や敷地内の緑化など、適切な景観誘導により、周辺の住宅地と調和した良好な工業地景観としての景観誘導を図る。



魅力ある沿道景観の創出

本市の玄関口にふさわしい
沿道景観の形成

犀川等の良好な川筋景観
の創出

北陸自動車道

伏見川

石川県
農業会館

金沢西 IC

中環状道路

国道 8 号

JR 北陸本線
北陸新幹線

伏見川
スポーツ公園

若宮大橋

新神田
合同庁舎

西金沢駅

住宅地景観と工業地景観
の調和

凡例

- 丘陵地
- 台地
- 海岸
- 中心市街地
- 住宅専用地
- 一般住宅地
- 住工共存地
- 生産工業地
- 産業集積地
- 田園保全地
- 海浜公園
- 都心軸
- 環状道路
- 用水・惣構跡
- みち・広見・坂
- 自然・レクリエーション
- 山間部集落
- 文化遺産
- 新市街地
- 兼六園周辺
- 駅周辺
- 金沢港周辺
- 大学周辺
- 県庁周辺
- 地域商業
- 流通業務
- 湯涌温泉

- 幹線道路
- 鉄道（JR線・北陸鉄道）
- 北陸新幹線（計画）
- 市域・地域界
- 都市計画区域

13. 西南部地域 景観形成基本方針図

14. 西部地域〔市街・臨海・田園景域〕

(1) 景観特性

1) 地域内の主な景観体験

構造・要素	景観体験	写 真
海浜	<ul style="list-style-type: none"> ・日本海の明るく開放的な景観 ・海岸線に沿って防風林が連続した緑の縁どり 	
犀川の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内を日本海に向かってゆったりと流れる川筋景観 ・河川沿いの移動に伴って、連続的に変化する景観 	
農地・集落	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸周辺に広がるのどかな田園景観 ・芽生え、実り、収穫など、四季の移ろいにより変化する田園景観 ・四季の変化を映し出す様々な栽培作物 ・のどかな佇まいの農村集落景観 	
西部緑地公園	<ul style="list-style-type: none"> ・広大なオープンスペースを有し、まちのランドマークとなっている施設景観 ・運動や憩いの場としての緑豊かな景観 	
安原異業種工業団地等の工業団地	<ul style="list-style-type: none"> ・工場、倉庫、流通センター等が一団をなした工業地景観 	
みどり団地	<ul style="list-style-type: none"> ・まとまった中高層住宅団地の景観 	

2) 地域内における主な景観資源

		時間・暮らし		
		一日	四季	伝統・文化
重層性	地形の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・山並みから昇る朝日 ・日本海に沈む夕日 ・砂丘地農業の農作業風景 ・田園地帯での農業風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・北東から南西方向に直線的に伸びる日本海の海岸 ・犀川の流れや沿川の緑 ・海岸付近に広がる優良農地（専光寺地区、下安原地区など） ・海岸線を走る自転車道（県） 金沢小松自転車道線 ・普正寺の森の豊かな緑と野鳥の鳴き声 ・石川健民海浜公園の多様な自然（海、川、池、林）と夏の賑わい ・西部緑地公園の緑 	<ul style="list-style-type: none"> ・農漁村集落の面影が残る街路形態
	歴史の構図			<ul style="list-style-type: none"> ・旧集落の街路形態や農家住宅 ・稚日野神社や子安神社
	土地利用の構図	<ul style="list-style-type: none"> ・西部緑地公園、健民海浜公園等の自然と調和したレクリエーション空間 ・砂丘地や田園地における農業生産活動の風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・広がる農地と調和した農村集落（下安原地区など） ・見通しの良い連続した沿道景観（しおさいロード） ・敷地の緑が豊かな農村集落（袋島町の集落） ・長く連なるビニールハウス、ガラスハウスの風景（打木地区） ・みどり団地の高層アパート群 	<ul style="list-style-type: none"> ・雪吊り橋と呼ばれる示野橋の橋梁景観 ・赤土すいか、赤皮甘栗南瓜、源助大根等の収穫風景（打木地区） ・農漁村集落としての伝統・文化

(2) 景観形成基本方針

1) 景観形成のテーマ

都市近郊農業と調和した良好な景観づくり

- ・本地域は、北陸自動車道金沢西ICが位置するとともに、金沢外環状道路海側幹線沿線には工業地が集積するほか、広大な優良農地、住宅地が見られる。
- ・本地域の景観形成については、広域幹線道路を軸として、周辺の田園景観と調和した住宅地及び工業地景観を創出する。

2) 基本方針

①周辺環境と調和した良好な住宅地景観の形成

- 土地区画整理事業等により計画的に整備された住宅地においては、周辺環境と調和した良好な住宅地としての景観形成を図る。

②海岸樹林地の自然景観の一体的な保全

- 海岸部に分布する防風林等の樹林地については、優れた自然景観の構成要素として一体的に保全する。
- いしかわ景観総合計画との連携を図りながら、自然環境が豊かで良好な海岸景観の保全・育成に努める。

③農業の営みが生み出す良好な景観の保全・継承

- 開放的な緑の景観を創出している優良農地の保全・継承に努める。
- 豊かな実り景観をはじめとして、四季折々の表情をみせる様々な農の景観の保全に努めるとともに、都市近郊農業地帯にふさわしい良好な景観形成を図る。
- 農地、農業用水、農家住宅など、農村集落の景観資源の保全・継承に努める。

④犀川等の潤いのある水辺景観の保全

- 豊かな水量をたたえ、ゆったりと流れる犀川下流域の魅力ある水辺景観の保全に努める。

⑤広域交通網整備に伴う沿道の適切な景観誘導

- 金沢外環状道路海側幹線沿線においては、良好な沿道景観を形成すべく適切な景観誘導を図る。

⑥海岸沿いの拠点施設周辺の景観形成

- 海岸沿いに立地する健民海浜公園等の拠点施設については、周辺の自然環境と調和した、憩いと安らぎが感じられる景観形成を図る。

⑦周辺環境と調和した良好な工業地景観の形成

- 工場の敷地内緑化等を促進し、周辺の農地や自然景観との調和に配慮した、良好な工業地景観の形成を図る。

